

弓陵だより





Facebook のご案内

SNS の Facebook 内にて弓陵会のページを、S61 年卒部の堀田 雄介様に管理していただいております！

現役生の活躍ぶりをたくさんの写真でお伝えしていただいております！

Facebook のアカウントをお持ちの方は是非ご参加ください。

Facebook 内での検索で【関西大学体育会弓道部弓陵会】と検索するとページが出てきますので、そこから参加申請をお願いします。名簿で本人確認の後、承認という形になります。

部員が管理するホームページ・SNS もよろしく申し上げます。

HP ; <http://kandai-kyudo.jp/>

Twitter ; @kandai_kyudo

Instagram ; kansai_uni_kyudo

ホームページでは活動予定や戦績、部員紹介などを載せております！

Twitter では試合の速報や部からのお知らせなどを発信しております！

Instagram では普段の様子やイベントの様子を紹介しております！



目次

ご挨拶	・・・1
令和二年度新幹部紹介	・・・5
定期戦	・・・9
男子リーグ	・・・16
女子リーグ	・・・17
王座決定戦	・・・18
夏合宿・春合宿	・・・23
一回生大会	・・・24
三十三間堂	・・・25
令和元年度卒部生紹介	・・・26
部内情報	・・・30
第一回料理コンテスト	・・・31
弓道いろいろランキング	・・・41
弓道部学力ランキング	・・・42
関大弓道部COLLECTION	・・・45
おすすめの弦紹介	・・・47
シーズンに向けて頑張っていること	・・・48
弓道名場面集	・・・49
部員の一週間	・・・53
初心者インタビュー	・・・55
弓道部に入った理由	・・・57
フォトギャラリー	・・・59
道場風景	・・・61
戦績	・・・62
歴史に残るインタビュー	・・・65
顧問の先生方のご活躍	・・・93
弓具寄贈	・・・94
近況報告	・・・95
統一ジャンパー等販売	・・・96
御礼の挨拶	・・・98
編集後記	・・・99

* 本年度の活動予定は新型コロナウイルスの影響により未定です。

関西大学体育会弓道部のホームページで随時更新していきますので、そちらをご覧ください。

弓陵会会長 齋藤 憲



弓陵会会員の皆様におかれましては、平素から弓陵会活動に格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

2020年がスタートし、本年こそ男女共一部リーグ優勝・男女共王座出場を目指し活動を始めた途端、世界的に新型コロナウイルス禍に包まれました。

このコロナ禍のおかげで3月20日の卒部式は延期を余儀なくされ、本年の卒部生の皆様にお会い出来なかった事は大変残念でした。

この筆を執っている頃は新型コロナウイルスの猛威が、関西そして全国的にかなり収まってきた時期です。しかし既に新人戦・大阪府戦・関戦・関々戦・全国大学選抜の中止が決定致しております。なんとか秋のリーグ戦・王座決定戦が無事開催される事を祈るばかりです。

現在道場で普通に練習する事もなかなかままならず、しかしこの苦しみは関大弓道部のみに与えられた試練ではなく、関西リーグの各校・全国的各校弓道部も同様です。辛いのは皆同じです。現状を嘆き苦しむより『今、何をすればよいのか。制約のある中で何が出来るか。』を考える方がベターでしょう。

現在のように実射の練習がなかなか出来ない中、関大弓道部は他校より有利な一面を持っています。それは何よりも、弓道の基礎を大切にしているからです。実績のある高校弓道経験者で構成し練習量・試合経験の多さで戦う大学もありますが、本年は劇的に練習量・試合経験が落ちるはずですが、練習量・試合経験が大きく落ちる場合、圧倒的に基礎部分・土台がしっかりしたチームが優位に立ちます。これは弓道に限ったことではありません。

指導者の正しい指導のもと、五重十文字・三重十文字を遵守し、そして故森川師範の『私の弓道理論』に基づき行射すれば、多少のブランクや練習不足・矢数不足・試合経験不足は十分カバー出来ます。本年は多くの問題・課題があり例年以上に学生諸君に負担がかかります。また安全にも十分配慮せねばなりません。弓陵会会員の皆様におかれましては本年も関大弓道部の応援・ご支援を宜しくお願いいたします。

顧問 酒井 真道



2020年度の開始にあたり、顧問よりご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けておられる弓陵会会員の皆様にご心からお見舞い申し上げますとともに、会員の皆様方の、平素よりの、本学弓道部の活動へのご理解とご協力、ご支援に心より御礼申し上げます。

2020年度の弓道部は昨年度の男子王座準優勝の余勢を駆って順調なスタートを切るものと皆が期待に胸を膨らませておりました。会員の皆様方も同様なお気持ちでいらっしやったことと思います。しかし、期せずして我々は試される立場に身を置くことになってしまいました。

3月中旬以降、全体での練習、試合・大会は言うまでもなく、キャンパス内での新入生の勧誘活動、新入生歓迎行事、あらゆる活動が停止に追い込まれました。2019年度の卒部証書、卒部アルバムは、それが贈られるにふさわしい者たちの元へは未だ届けられていません。また、監督とコーチが例年精力的に行っている、高校生へのスカウト活動にも影響が及ぶことは必定です。大阪府に対する緊急事態宣言は5月下旬に解除されたとは言え、全てが元通りなるのが何時になるのか、或いは、元通りになるのかさえも分からない状態にあります。

先に私は、我々は試される立場にあると書きましたが、私たちが試しているものが何であるか考えるに、それは「歴史」であると思います。この Corona-Krise (コロナ禍) は、弓道部の歴史にも間違いなくその爪痕を残すものです。そして、数年後、数十年後には、今代の弓道部生たちがこのコロナ禍に如何に立ち向かったのかというその歴史が、その時代を担う弓道部生たちによって振り返られる日が来ることでしょう。

今代の弓道部生たちは、この困難の中、互いに連絡を取り合い、励まし合い、アイデアを出し合いながら、日々適切な対応を取ってくれています。弓道の試合での戦績という形ではありませんが、今まさに彼らは、この「歴史」という相手との戦いの中で日々戦果をあげてくれています。私は顧問として、この戦果が弓道部の歴史における輝かしい1ページになることを確信しています。

弓陵会会員の皆様におかれましては、彼らのこの戦いを温かく見守り、そして彼らに寄り添い、彼らをご支援下さいますよう、心よりお願い申し上げます。

2020年度の弓道部を何卒よろしく願い申し上げます。

監督 猪尾 康成



弓陵会 OB・OG 諸氏の皆様、平素より多大なるご支援を頂戴し、誠に有難うございます。

昨季は、男女ともに「1部優勝・王座優勝」を目標に掲げ活動して参りました。

男子は3勝1敗(平均的中128.3中、的中率.802)で、同率の京都橘大学との優勝決定戦に臨み、133中対122中で見事、26年ぶりの1部優勝・王座進出を果たすことが出来ました。迎えた王座決定戦では、1回戦から決勝まで勝ち上がり、決勝戦の相手は三連覇を目指す法政大学。序盤は互角の戦いで善戦しましたが最終的には134中対145中で敗退。しかし、31年ぶりの準優勝をもたらしてくれました。この経験は次代に必ず活かされるものと信じています。

一方、女子も3勝1敗(平均的中60.3中、的中率.753)で、同率の大阪経済大学との優勝決定戦へ。リーグ本戦では退けた相手ですが強敵です。優勝決定戦は序盤から自分達の力を出し切ることが出来ない展開が最後まで続き、51中対68中と大差をつけられ敗退。1部リーグ連覇の難しさをまたも痛感させられる結果となりました。

とはいえ、この数年でようやく男女共に1部リーグで優勝争いを出来るチームとなりました。これもひとえに弓陵会 OB・OG 諸氏のご支援の賜物と重ねて感謝申し上げます。

さて今季ですが、既にご承知の通り、新型コロナウイルスの影響で現時点(5/末)では公式戦(新人戦、記録会、府選、関選、関関戦、全国選抜、全日個人予選)が中止及び見送りとなっています。8月開催予定の全日本選手権は6月中旬頃に開催可否の決定がなされるようです。

そんな中部員達は、3月初旬に春合宿を終えて帰阪した後の3月の1ヶ月間は感染対策を施し、班別の分散自主練習をしていました。また、4月の緊急事態宣言以降は大学内への立入が禁止され、活動の停止状態が続いています。しかし、4月下旬頃から大学のオンライン授業が始まり、そのタイミングに合わせる形で弓道部もオンラインでのミーティング、個別の面談、班別の徒手練習・ゴム弓練習・素引き練習、筋トレなどを実施しています。また、SNSを活用した広報活動を展開し、新入部員の勧誘も行っています。

試合がなくなることで目標を見失い、モチベーションが低下していた時期もありましたが、現在では部全体及び部員個々人が「練習再開ができた時にどうありたいか」を明確に定め、いち早く立ち上げられるように準備に怠りはありません。この不自由な時期を過ごすことで日頃当たり前と考えていたことや、周囲の人たちへの感謝の気持ちを改めて感じることも出来ました。

練習再開の時期が明確にならず、とても難しい状況が続いていますが、部員達は決して諦めることなく、光がさすことを信じて日々の努力を続けています。必ず成果に結びつけてくれることと思います。

最後になりますが、弓陵会 OB・OG 諸氏の皆様には、この難局を乗り越えるために、これまで以上の厚いご支援の程、宜しく願い申し上げます。



弓陵会の皆様、日頃は弓陵会と現役部員に温かいご支援を頂きありがとうございます。

昨年、女子は1部リーグ優勝決定戦に敗れ連覇を逃しましたが、男子は1部リーグで優勝し、王座では31年ぶりの決勝進出でした。多くの方が伊勢へ駆けつけてくださいました。激励や応援のメッセージも多数頂きました。多額のご寄付も頂き現役生の遠征費負担も軽減されました。本当に感謝申し上げます。

『卒部式の延期に思うこと』

卒部式も定着し、感動の中、卒部生を送り出してきました。本年も70名を超える皆様から出席のお返事を頂いておりました。在部生も、ビデオ・アルバム作成、歌の練習など、心を込めて式典の準備をしておりました。コロナ禍により、皆の思いが詰まった式典を挙行できない事は、残念でなりません。本年の卒部生は、厳しい修練を重ね、全国選抜優勝や王座準優勝等の輝かしい戦績に貢献してくれました。重ねた努力を、卒部式で称えられる事なく、彼ら彼女らは、混乱する社会へ巣立ちました。(でも大丈夫、乗り越えてくれるはず、負けなと思っています)。卒部式は中止ではなく延期です。いつになるかわかりませんが、必ず挙行したいと思っています。その時は皆様、どうぞ一緒に卒部生の前途を祝福して頂ければ幸いです。

『コーチ冥利 力をもらっている』

時々、現役生がくれる感動が励みであり、原動力です。それとは別の楽しみがあります。教え子たちが時々来てくれます。(教え子というのはおこがましいかも知れませんが、後輩たち？ 卒部生？)

：「今度結婚します」：「紹介します今度結婚する彼女です」(おめでたい！！)

：「出張で近くへ来たので来ました(長野県)。コーチ最近元気がないと聞いたので、静からしいですね」(今の子どもたちは、しょっちゅう怒鳴られるような問題を起こさない)

：「お金貯めて中古車を買いました。見てください」(後日、事故って廃車になってしまいましたとの再報告 あーああ)

：「転職して大阪へ出てきました」：「東京へ行きます」(がんばれ！！)

：「今日は仕事が休みなので応援行にきました」(はるばる伊勢まで、ありがたい)

：「応援にきました。試合終わったらご飯に連れて行ってください」「これから飲みに行かれるんですか、付いて行ってもいいですか」(喜んで)

：「差し入れ持ってきました(合宿地や道場や試合地へ)」(ありがたい、感謝！！) e t c

自分は、現役生や後輩たちに力を与えているのではなくて、力をもらっているのだと、今更ながらに感じる今日この頃です。

『決して負けない、必ず乗り越える』『そして繋ぐ』

コロナ禍による活動停止で現役生は、もう2か月以上練習ができていません。しかし再開後の為に、毎朝8時にオンラインで集合し、トレーニングに励んでくれています。徒手、ゴム弓、素引き、筋トレ、勉強会。試合が再開したら、初心者が多い我が部には不利になるでしょう。しかし、卒部生たちが努力に努力を重ねて作ってくれた伝統を絶やすわけにはいきません。だから『決して負けない、必ず乗り越える』

『そして繋ぐ』 若者たちの努力が実ることを切に願っています。

新幹部紹介

主将 津田 純平 (四)



今年度関西大学体育会弓道部主将を務める津田純平と申します。日頃より温かいご声援、ご支援を頂き誠にありがとうございます。おかげさまで、昨年度男子は王座決定戦で準優勝の成績を残しました。今年度は新型コロナウイルスの影響により例年とは違うシーズンとなっていますが、男女共に全タイトル制覇を達成するべく日々活動を続けています。先輩方から受け継いだバトンを持ち今年度こそ頂点に立ち、後輩へと繋いでいきます。最後になりますが今後ともご声援、ご支援のほどよろしく願いいたします。

女子主将 森田 華帆 (四)

今年度女子主将を務めさせていただいております、森田華帆です。新型コロナウイルスで思うようにいかない日々が続いておりますが、自分に出来ることを一つ一つ積み上げ、みんなで乗り越えられるよう、尽力いたします。よろしく申し上げます。



副将 伊東 一至 (四)



こんにちは。今年度男子副将を務めさせていただきます伊東一至です。今年度は男女で日本一になるべく、自らの持てる力を最大限発揮し、部の勝利に貢献します。関大弓道部が一つのチームとなり、どのような状況であれ、全員が常に上を向くことが出来る様に引っ張って行きます。よろしく願い致します。

副将 宮下 哲也 (四)

こんにちは、今年度男子副将を務めさせていただく宮下哲也です。前年度は新人監督リーダー補佐として一回生の育成に尽力していましたが、今年はチームを日本一に育て上げたいと思います。今年は新型コロナウイルスで社会情勢が不安定ですが、日本一を諦める気はありません。これからも応援よろしくお願ひします。



女子副将 小柳 華穂 (四)



今年度、関西大学体育会弓道部女子副将を務めさせていただきます、4回生の小柳華穂です。現在新型コロナウイルスの影響により、思うように活動が出来ず、予定していた試合、大会が次々と中止となり、とても残念に思います。しかし、関西大学体育会弓道部の掲げる『日本一を達成し、全員で感動を共有する』という目的目標は変わりません。今できることを精一杯行い、最後、全員が笑って終われるよう部員全員で精進してまいりますので、ご声援のほどよろしくお願ひ致します。

主務 林 和輝 (四)

こんにちは！今年度男子主務を務めさせていただきます4回生の林和輝です。いよいよ最後の年です。4回生らしく射技はもちろん、つらい時でも弱い姿を見せずに踏ん張ります。最後の年、今までのシーズンの中で最も良い成績を残し、有終の美を飾ります。これからもご支援、ご声援の程よろしくお願ひ致します。



女子主務 大前 美穂 (四)



今年度女子主務を務めさせていただきます 4 回生の大前美穂です。今年は今までにないほど過酷なスタートを切りました。でも、だからこそ、結果を残してシーズンをやり切れた時、格別な1年になるのではないかと内心ワクワクしていたりもします。精一杯やり切っていきます。ご声援のほどよろしく願いいたします。

幹部補佐 井上 裕文 (三)

本年度幹部補佐を務めさせていただきます。井上裕文です。僕は中学一年生の時「かっこいいやん」と、今思い返すとすごく単純な理由で弓道を始めました。そんな僕も今年で9年目に突入しますが、井上はどんな時でも頼りになると思われるよう精進して参りますので、応援の程よろしく願いします！



幹部補佐 富田 涼太 (三)



今年度幹部補佐を務めさせていただきます富田涼太です。大学から弓道を始め、弓道にどハマリしてしまった関大弓道部の典型的な部員の一人です。努力を続け、実力で関大を引っ張っていきける選手になります。よろしく願いします。

幹部補佐 吉田 智哉 (三)

今年度関西大学体育会弓道部幹部補佐を務めさせていただきます、吉田智哉です。弓道部は常に高い目標を掲げ、達成するために日々の練習に励んでいます。その練習が結果としてあらわれるよう部の代表の1人として頑張っていきます。ご支援ご声援のほどよろしく願いします。



幹部補佐 三屋 莉歌 (三)



こんにちは！今年度幹部補佐を務めさせていただきます、三屋莉歌です。ずっと思い続けてきた日本一になるという夢をこの弓道部で叶えるために、全身全霊を注ぎたいと思っています。人として成長でき、弓道が楽しいと思える部にしたいです。これからよろしくお願ひ致します。

幹部補佐 森 千都歩 (三)

今年度幹部補佐を務めさせていただきます、森千都歩です。小、中学生で空手、高、大学生では弓道に全てをかけ、その間ずっと日本一になることを目指してきました。そんな今までよりも、弓道部がさらに強く、活気溢れる素敵な部になるよう、より一層の努力を重ねていきますので、よろしくお願ひ致します。



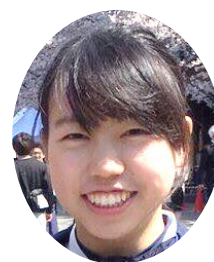
主務補佐 石井 樹 (三)



こんにちは。
関西大学体育会弓道部主務補佐を務めさせていただいております、三回生の石井です。
右も左もわからぬ若輩ですが、頼れる先輩方の背中から常に学び成長していくとともに、積極的に運営に携わっていく所存です。
よろしくお願ひします。

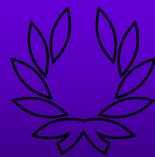
主務補佐 月浦 愛里 (三)

本年度主務補佐を務めさせていただきます、月浦愛里です。主務補佐になってから数ヶ月が経ちましたが、既に自分の未熟さを感じる場面に遭遇しました。これからより成長しようという気持ちでいっぱいです。よろしくお願ひします。





定期戦



関西学院大学

～第42回総合関関戦～

【新人の部】

先攻 関西大学 58 中

後攻 関西学院大学 55 中

【女子の部】

先攻 関西大学 66 中

後攻 関西学院大学 67 中

【男子の部】

先攻 関西学院大学 122 中

後攻 関西大学 119 中

【総合結果】

関大 1 - 2 関学



立命館大学

～盟友戦～

【男子】

～選抜形式～

優勝 関西大学 A チーム

準優勝 立命館大学 A チーム

第3位 関西大学 B チーム

～リーグ戦形式～

先攻 立命館大学 115 中

後攻 関西大学 136 中

【女子】

～選抜形式～

優勝 関西大学 A チーム

準優勝 関西大学 C チーム

第3位 関西大学 B チーム

～リーグ戦形式～

先攻 関西大学 60 中

後攻 立命館大学 48 中



同志社大学



【男子】

~リーグ戦形式~

先攻 関西大学 132 中
後攻 同志社大学 102 中



【女子】

~リーグ戦形式~

先行 関西大学 66 中
後攻 同志社大学 51 中



甲南大学



【女子】

~選手権形式~

優勝 関西大学 B チーム
準優勝 甲南大学 B チーム

~リーグ戦形式~

先攻 甲南大学 52 中
後攻 関西大学 65 中



【男子】

~選手権形式~

優勝 関西大学 B チーム
2 位 甲南大学 B チーム
3 位 甲南大学 A チーム

~リーグ戦形式~

関西大学 130 中
甲南大学 118 中



慶応義塾大学



【男子】

【女子】

～リーグ戦形式～

～リーグ戦形式～

先攻 関西大学 131 中

先攻 関西大学 65 中

後攻 慶應義塾大学 137 中

後攻 慶應義塾大学 59 中

明治大学



【男子】

～王座形式～

先攻 明治大学 132 中

後攻 関西大学 122 中



【女子】

～リーグ戦形式～

先攻 明治大学 48 中

後攻 関西大学 52 中



早稲田大学



【男子】

～リーグ戦形式～

先攻 早稲田大学 114 中
後攻 関西大学 131 中

【女子】

～リーグ戦形式～

先攻 関西大学 59 中
後攻 早稲田大学 52 中



～他大学との交流～



↑ 四私コンパ

⇨ 同立佛関戦⇨



~定期戦試合結果詳細~

関 西 学 院 大 学	60	62	122	119	60	59	関 西 大 学
	12	9	21	23	12	11	
	12	13	101 25	96 24	12	12	
	11	16	76 27	72 27	13	14	
	12	14	49 26	45 25	13	12	
	13	10	23	20	10	10	
	前 立	後 立	計	計	後 立	前 立	

立 命 館 大 学	53	62	115	136	66	70	関 西 大 学
	11	14	25	26	14	12	
	8	9	90 17	110 25	11	14	
	11	14	73 25	85 27	13	14	
	11	12	48 23	58 30	14	16	
	12	13	25	28	14	14	
	前 立	後 立	計	計	後 立	前 立	

男子リーグ

男子リーグ

67	66
15	11
52 14	52 13
38 15	42 12
23 11	30 15
12	15
関西学院	関西大学

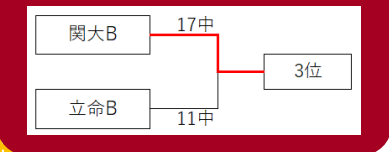
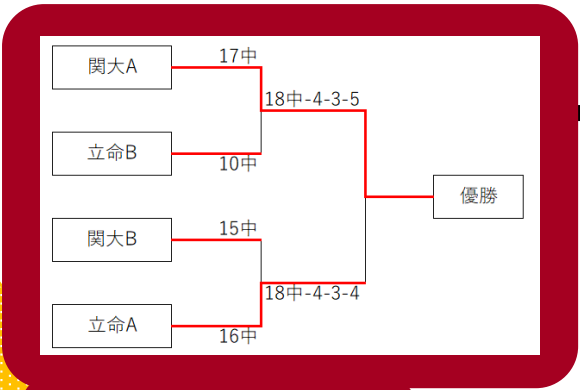
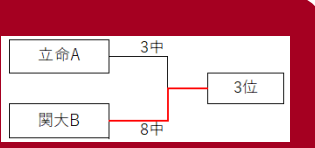
55	58
19	17
36 20	41 22
16	19
関西学院	関西大学

新人

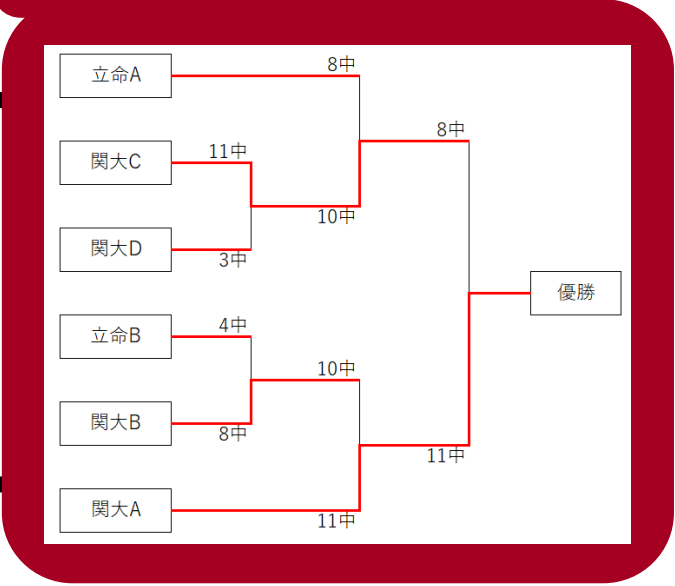
女子リーグ

女子リーグ

48	60
9	11
39 9	49 12
30 9	37 12
21 11	25 13
10	12
立命館大学	関西大学



男子選手権



女子選手権

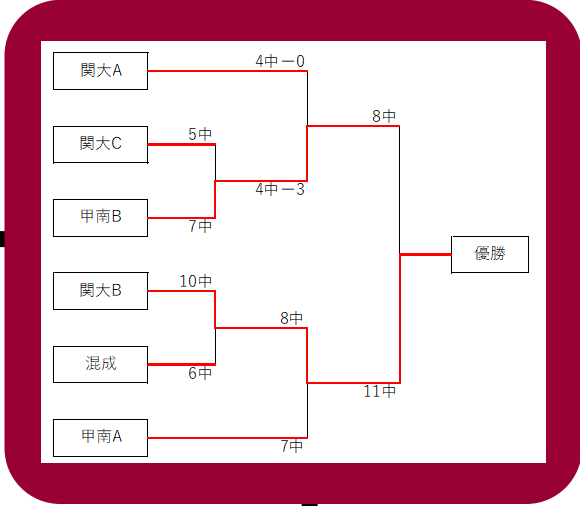
男子リーグ

同 志 社 大 学	54	48	102	132	69	63	関 西 大 学
	11	10	21	28	14	14	
	7	10	81	104	15	15	
	11	6	64	74	12	13	
	14	11	47	49	15	11	
	11	11	22	23	13	10	
	前 立	後 立	計	計	後 立	前 立	

51	66
10	15
41	51
15	14
26	37
10	16
16	21
6	10
10	11
同志社大学	関西大学

女子リーグ

女子選手権

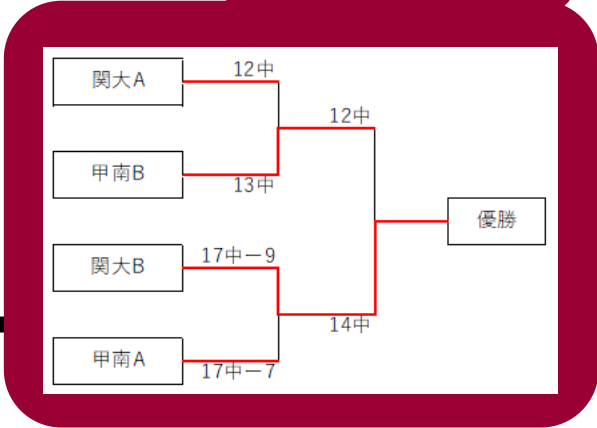
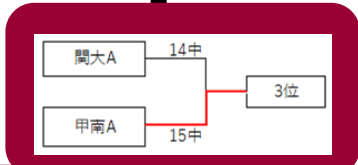


甲 南 大 学	56	62	118	130	73	57	関 西 大 学
	9	13	22	28	16	12	
	8	12	96	102	14	10	
	11	11	76	78	14	11	
	15	12	54	53	15	11	
	13	14	27	27	14	13	
	立 前	立 後	計	計	立 後	立 前	

男子リーグ

52	65
10	12
42	53
7	12
35	41
12	13
23	28
9	13
14	15
甲南大学	関西大学

女子リーグ



男子選手権

慶 応 義 塾 大 学	69	68	137	131	61	70	関 西 大 学
	14	15	29	26	12	14	
	13	11	108 24	105 27	13	14	
	15	16	84 31	78 26	11	15	
	14	11	53 25	52 27	13	14	
	13	15	28	25	12	13	
	前 立	後 立	計	計	後 立	前 立	

男子リーグ

59	65
11	11
48 13	54 14
35 11	40 15
24 12	25 12
12	13
慶応義塾	関西大学

女子リーグ

48	52
11	9
37 11	43 12
26 9	31 10
17 9	21 9
8	12
明治大学	関西大学

男子リーグ

明 治 大 学	62	70	132	122	58	64	関 西 大 学
	12	13	25	24	10	14	
	14	15	107 29	98 21	10	11	
	13	14	78 27	77 26	11	15	
	12	13	51 25	51 23	13	10	
	11	15	26	28	14	14	
	前 立	後 立	計	計	後 立	前 立	

女子リーグ

早 稲 田 大 学	55	59	114	131	69	62	関 西 大 学
	12	11	23	28	13	15	
	11	11	91 22	98 27	14	13	
	11	14	69 25	77 22	12	10	
	11	13	44 24	51 27	15	12	
	10	10	20	27	15	12	
	前 立	後 立	計	計	後 立	前 立	

男子リーグ

52	59
10	13
42 10	46 13
32 13	33 11
19 8	22 10
11	12
早稲田大学	関西大学

女子リーグ



2019 男子リーグ戦

【9月8日 第一戦 対京都橘大学戦】

関西大学 128-128 京都橘大学

同中一手競射 ×11-13〇

関大が1部に昇格して最初の試合。同中となり競射にもつれ込む接戦となりましたが、勝ちきる事が出来ずに敗れてしまい残り3戦を勝利しか許されない厳しい状況となってしまいました。



【9月15日 第二戦 対立命館大学戦】

関西大学 〇129-127× 立命館大学

続く第二戦。王座出場を決めるには残り1度の敗北も許されない中、129対127という僅差で強豪である立命館大学戦を制し、ここからの巻き返しを始めました。



【9月29日 第四戦 対大阪産業大学戦】

関西大学 〇125-119× 大阪産業大学

1勝1敗で迎えた第四戦。序盤から両者一步も譲らない戦いを見せるものの、徐々に関西大学がリードを広げていき、見事に勝利を収めました。



【9月29日 第三戦 対天理大学戦】

関西大学 〇131-109× 天理大学

迎えた最終戦。絶対負けられないという緊張感の中、前立後立共に安定して高的中を出し、結果は131対109と今季最高の中数で勝利を飾る事が出来ました。さらに初戦で敗れた京都橘大学と3勝1敗で並んだ為、順位決定戦に駒を進めました。



【10月20日 順位決定戦 対京都橘大学戦】

関西大学 〇133-122× 京都橘大学

初戦で敗れた京都橘大学とのリベンジ戦。序盤からペースを掴み、見事逆転での26年ぶり1部リーグ優勝、王座出場権を獲得しました！





2019 年度女子リーグ戦



【9/15(日)第二戦対天理大学】

先行 関西大学 49 中

後攻 天理大学 54 中

49 中を出してしまい、リーグ二戦目にして敗れてしまいました。みんな悔しい思いをし、試合後は集まってこれからのことについて話し合いました。



【10/6(日)第五戦対大阪経済大学】

先攻 関西大学 66 中

後攻 大阪経済大学 62 中

王座出場を賭けた試合。終盤の集中力で見事勝利し、3勝1敗で並んだ大経大との優勝決定戦が決まりました。



【9/8(日)第一戦対甲南大学】

先攻 甲南大学 53 中

後攻 関西大学 64 中

どの立ちでも相手校を上回ることができました。リーグ初戦を勝利で飾ることができ、良いスタートを切ることができました。



【9/22(日)第三戦対関西学院大学】

先攻 関西大学 62 中

後攻 関西学院大学 59 中

天理大戦の悔しさを胸に挑んだ試合。追いつかれそうになりながらも3中差で勝利し、総合関学戦のリベンジを果たしました。



【10/20(日)順位決定戦対大阪経済大学】

先攻 大阪経済大学 68 中

後攻 関西大学 51 中

王座出場をかけた最後の試合。メンバー、応援の人が一丸となって戦いましたが、大差で敗れてしまい、2019年度リーグ戦は準優勝という結果で幕を閉じました。

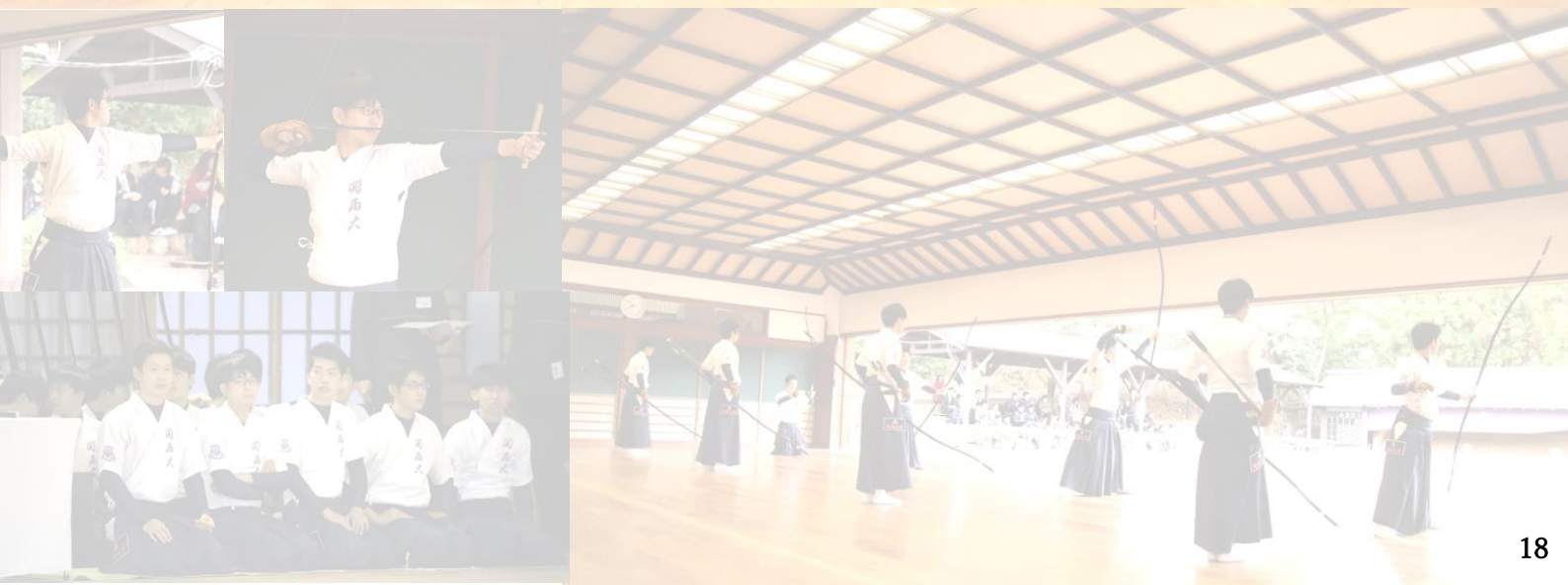




第 67 回

全日本学生弓道
王座決定戦

於 伊勢神宮弓道場



11月25日（月）から26日（火）にかけて、伊勢神宮弓道場に於いて開催された第67回全日本学生弓道王座決定戦で、関西大学体育会弓道部男子が26年ぶりの出場、31年ぶりの準優勝となりました。



25日のトーナメント（8人立、1人12射、全96射）では、第1戦で8月の全日本学生選手権（インカレ）団体優勝校の慶應義塾大学と対戦。79対76で勝利を納めました。また、この試合で井上裕文（三）が今大会初の皆中賞を獲得しました。

続く第2戦では、昨年の王座準優勝校であり北海道地区代表の札幌学院大学と対戦。一進一退の攻防の末、最終立の前立が16射皆中を叩き出し、76対74の僅差で勝利しました。

準決勝では、北信越地区代表の新潟大学と対戦。74対68で勝利し決勝戦に駒を進めました。



翌26日の決勝戦（8人立、1人20射、全160射）では、東京都一部リーグ優勝校であり王座3連覇目前の法政大学と対峙。1立目は関西大学が前立後立ともに15中を出し、30対27で関西大学がリード。しかし、関西大学が2立目、3立目と回を追うごとに的中が伸びなくなってくる一方、法政大学は14中以上をキープ。

結果は134対145で関西大学は準優勝に輝きました。

また、今大会において、中井雄基（四）と井上裕文（三）が優秀選手賞を獲得しました。



以下、応援および王座準優勝メンバーのコメントです。

塩見 潤人 (三)

私は応援をしていたのですが、特に初戦の対慶應大学戦の時に感じた緊張感は凄かったです。関大が王座準優勝の瞬間に立ち会えて本当に良かったと思います。

前原 俊介 (四)

声は出せませんでしたが、応援席もピリピリと緊張感が漂っていました。チームが一丸となり戦えたと思います。

吉井 凌也 (2019年度卒)

試合が始まり関大が入場したところで、入学してから今までの4年間を思い出して高揚しました。

林 和輝 (四)

伊勢という舞台は、私にとって夢の舞台でした。今回選手として出場する事は出来ませんが、この舞台にいつもの仲間が引いているのはとても不思議な感覚でした。4回生の幹部の皆さんが言ったバトンという言葉は今でも忘れません。

濱 碩亜 (四)

王座で実際に感じたこととして挙げるのは、厳かでピンと張り詰めた空気の中、弓を引き闘っている人、応援する人が一体となって全員で勝つ！という高揚感です。

青木 聖隆 (四)

僕が初めての伊勢で感じたものは「感動」です。メンバーの伊勢での勇姿は感動しました。準優勝になった時、応援席では泣いている人もいました。来年は勝って泣きます。

塩見 遼太 (2019年度主務)

2019年に1つ上の先輩が東西選手となり、その方の付き添いに伊勢神宮弓道場に行くことができました。そこで、岡田と石川と僕で来年は関大男子としてこの弓道場に戻ってきて、あの狭い応援席を関大で埋め尽くしたいなと笑い合いました。その夢が実現できたことをとても嬉しく思います。私は選手ではなく、介添えとして王座の舞台に居ました。前日に伊勢神宮にお参りに行った際に岡田と石川と僕とでお守りを買って、試合の際にはそのお守りを握り締めながら「中れ！！」と願っていました。そして王座準優勝という結果に終わりました。この結果は、今までの先輩方から受け継いだ想いのおかげであるとともに、今まで部員が努力した結果であると思っています。メンバー練習で中らなくて悔しいのに怒られて悔し泣きしている人もいました。責任ある立場の自分が中らなくて申し訳ないのに、それでも部員を怒らないといけないと葛藤している人もいました。これほど、苦しい思いをしながら努力してきたメンバーだったからこそ、このような結果を出すことができたのだと思い、このメンバーを僕は誇らしく思います。来年こそは私たちの目標である王座優勝を果たしてくれるだろうと期待しています。



富田 涼太 (三)

自分は王座の決勝戦に出させていただいて、自分の力を最大限に出すつもりで試合に臨みましたが、出来ませんでした。全国の舞台で勝つためにはまだまだ練習が足りないと感じました。来年も伊勢に行き、優勝するために努力を続けていきます。

宮下 哲也 (四)

リーグ戦を一本も引いていなかったため、僕を批判覚悟でメンバーに入れてくれた幹部、怪我で王座メンバーに入れなかった先輩、リーグ戦で優勝を決めたメンバーの気持ちを勝手に背負って出場しました。一本の重みをこれほど感じた試合は初めてでした。



津田 純平 (四)

私は後立ちの落前として全試合に出場させて頂きました。私自身、伊勢の舞台で十分満足のいく活躍はできず、大舞台で100%のパフォーマンスを発揮する難しさ、度胸、技術等がまだまだ不足していると実感させられました。しかし、他のメンバーが活躍してくれた

おかげで決勝戦まで進むことが出来ました。チームとして勝つことの喜びや周りの応援の心強さを感じる試合となりました。私達が目標にしている日本一にあと一步の所まで成績としては残りましたが、そこには大きな壁があることを知りました。来年度こそは、大きな壁を越えられるチーム、実力をつけて伊勢の地で王座優勝を成し遂げます。

石川 智大（2019年度副将）

私は4年前、大学弓道で日本一になると心に決め弓道部に入部しました。毎日練習してきましたが、3回生までは自分の思うような結果が出ず、悔しい思いをしてきました。4年目でやっと王座出場への切符を手にししました。王座にはこれが大学で出る最後の試合だと思って臨みました。

王座では1本1本引く度に、これまでの四年間の様々な思いが蘇ってきました。遠くながら支えてくれている家族がいて誰よりも遅くまで仕事の後に来てご指導いただいた監督コーチ、ご支援いただいたOBOGの方々、一緒に戦い力を貸してくれたメンバー、夜遅くまで仕事を手伝ってくれた4回生お同期、最後まで応援してくれた部員。その人たち全員に感謝して弓が引けました。

今まで様々な困難にあいましたが、チャンスが来た時に掴み取れる力を持てるように。常に苦しさに背を向けない、逃げない。死ぬこと以外はかすり傷だ！と日々心に念じてきました。きっとリーグ優勝できたこと、王座の舞台に最後まで入れたことは、何があっても諦めずに日々を過ごしてきたからだと思っています。

これからの人生もこの何にも変えがたい濃い4年間で得たものを糧に頑張っていけます。支えてきてくださった方々、本当にありがとうございました。



岡田 将吾（2019年度主将）

26年ぶりの王座。誰一人として王座の舞台を知らない中での戦いでした。しかし12名のメンバーはそれぞれが維持とプライドを持ち、チャレンジャーとして伊勢の地へ赴き、全国の強豪相手に全く臆する事なく自分達の弓を引き切りました。結果は準優勝で、悔しさは残りますが、皆と戦い、ここまで来ることができたことを本当に誇りに思います。

僕個人としては、初戦から周りのメンバーにフォローしてもらおう事も多く、最後の最後に弓で引っ張るという事が完璧にはできなかつたなと思っています。しかし、これまではずっと自分が引っ張らなければと思って戦っていましたが、メンバーの力と応援の力があつた、その力が合わさった上での結果が出て、チームワークの大切さを改めて知ることができました。優勝という目標は達成できませんでしたが、次はこの敗北の悔しさをバネにしより一層努力して、優勝を目指して頑張ります。





2019 年夏合宿



8月24日から8月30日にかけて、長野県にあるホテルレイジャントにて夏合宿を行いました。1回生にとっては初めての合宿、4回生にとっては最後の合宿となりました。朝から晩まで弓道に打ち込める環境の中で部員たちは各自目標を決め練習に取り組みました。リーグ戦を控えたメンバーは鳴きがある本番さながらの対戦形式の練習を行いました。



2020 年春合宿



2月25日から3月2日にかけて、香川県に赴き、春合宿を行いました。新型コロナウイルスの影響もあり、新人戦は行われませんでした。毎日目標をたて振り返りをする事で、各々自分の課題を考えながら弓と向き合うことができました。合宿後半には部内戦を開催し、各チーム話し合いを重ね、明るい雰囲気を楽しみながら優勝を目指しました。





一回生大会

12月22日に一回生大会が行われた。団体戦と個人戦が行われ、部員としてこれまで一緒に練習してきた一回生だが、この日は試合の相手として実力を発揮し合った。

団体戦は岩上朋弘、菅野竣介、足川茉南、奥野早紀、個人戦は高橋優介が優勝した。



高橋優介 (二)

一回生の中で一番になるという一つの目標を達成することができ、自分の自信へと繋がりました。これを通過点に次の目標に向かって努力し続けます。



一回生大会では緊張感のある中で良い経験ができました。

チームで協力して優勝でき良かったです。この大会は自分が緊張した時にどういった状態になるかを知ることができ良い経験になりました。



岩上朋弘 (二)

今まで練習してきたことが、目に見える結果として表れてとても嬉しかったです。しかしこれは、チームの仲間がいたからこそ得られた結果です。今度は自分自身もチームの勝利に大きく貢献できるよう練習に励みます。



足川茉南 (二)

三十三間堂



1月12日、京都にて第70回三十三間堂大的全国大会が行われました。今年度新成人が出場いたしました。各々個性あふれる晴れ着を着て華々しいものとなりました。



令和元年度卒部生



卒部生コメント

- ①趣味
- ②弓道部に入って良かった事
- ③4年間で頑張ったこと

主将 岡田 将吾



- ①旧大日本帝国海軍史を調べる事
- ②弓道に出会えて、弓道の奥深さを知れた事、様々な経験をした事で人として成長できたと感じる事
- ③いつどんな時でも諦めない事

女子主将 岩本 真奈



- ①ドラマー気見
- ②みんなで一つの目標に向かって頑張れたこと
- ③一人暮らし

男子副将 石川 智大



- ①料理
- ②他の4年間では味わえない事をいっぱい経験できた
- ③最後まで諦めずに根気強くした事

女子副将 村田 由佳



- ①生き物の動画を見る
- ②部単位で全国制覇を目指せたこと
- ③早起きと、何が起きても黙って耐えて最後まで諦めないこと

男子主務 塩見 遼太



- ①ゲーム
- ②人として成長できたこと
- ③練習

女子主務 服部 美咲



- ①音楽を聴く
- ②1つの事を続けたこと
- ③自分自身と向き合ったこと

新人監督リーダー 織田 丈一朗



- ①映画鑑賞、甘い物を食べる事
- ②沢山の仲間や友達が出来た事。
高校のリベンジが出来た事。
- ③新人監督リーダーとして1回生の育成に努めた事。

二回生監督リーダー 柳川 鈴佳



- ①お酒を呑みに行くこと、美味しいご飯を食べること
- ②沢山のひとと弓道を通して関わったこと
- ③文武両道

新人監督副リーダー 石村 颯



- ①スノーボード(これから趣味にする)
- ②「弓道部員になったら」ともだち100人できた
- ③応援かつ、表裏一体の正座

二回生監督副リーダー 田岡 翔



- ①料理
- ②様々な経験を通して、自分を知り自己形成の基盤になったこと。仲間ができたこと。
- ③継続したこと

新人監督 児島 礼治



- ① 飼い犬に遊んでもらうこと
- ② たくさんの人に出会い、いろいろな考え方を知れたこと
- ③ 何事も諦めずに取り組むこと

新人監督 征矢野 泰河



- ① お散歩
- ② 弓道部員として恥ずかしくない立ち振る舞いを意識しました
- ③ 部活の仲間と出会えた事

新人監督 宮川 正浩



- ① 散歩
- ② 色々な人に会えたこと
- ③ 早寝早起き

新人監督 山木 良和



- ① 温泉めぐり(有名な温泉地に行きたいです!)
- ② 人間関係の付き合い方を学べたこと
- ③ 弓道を上手くなろうと頑張って、練習を続けたこと。4回生の9月にメンバー入りし、2週間だけでしたが、リーグ戦勝利に向けて必死に練習していたこと。

新人監督 吉井 凌也



- ① ジャンプ読むこと
- ② 大勢の部員と多くの時間を共にして、同じ目標に向かって取り組めた事
- ③ どんな時も折れずに笑顔でいるように頑張った

新人監督 吉山 侑里



- ① お菓子作り
- ② 同期に出会えたこと
- ③ 自分の弱さと向き合った

新人監督 和氣 笑里



- ① ONE OK ROCK の曲を聴くこと
- ② 様々な経験ができ、成長できたこと
- ③ 新人監督として新入生がきちんと弓が引けるように指導したこと

二回生監督 日下 道明



- ①最近は麻雀ハマっています。好きな役は平和、一盃口です。
- ②やはり人間として成長出来たことだと思います。
この4年間様々な出来事があり、その都度精神的に強くなれたと思います。
- ③射癖を妥協せず、より良い射を追求したことです。
私は射癖が中々直らなかった面があり、妥協しそうにもなりました。しかし、諦めずにより良い射に近づけるよう最後まで努力し続けました。

二回生監督 坂田 陽子



- ①化粧品見ること、買うこと、読書、甘い物を食べること
- ②諦めないことを学んだ、感動を共有するという、貴重な経験が出来た
- ③何度も腐りそうになりながら踏みとどまり続けた

清水 千晴



- ①カラオケ
- ②様々な場面や大勢の人に出会えたことです
- ③うまくいかなかった時こそ諦めずに頑張りました

男女の仲が良く、常に勢いのある弓連会。

全力で弓道と向き合い、努力を怠らない姿、部のために行動されている姿を私たちは見てきました。部の中心となって引っ張ってくださり、頼もしかったです。

皆さんのパワフルさで新天地でもご活躍されることを祈っています。



部内情報

総人数 73 名 (二回生 29 名 三回生 22 名 四回生 22 名)

(2020 年 4 月 1 日現在)

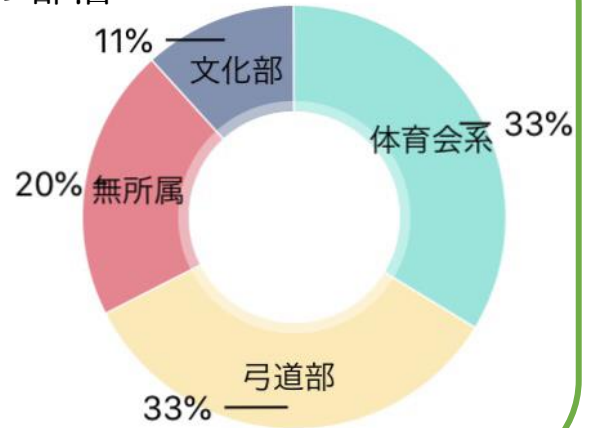
*一回生は SF(3 名)のみ記載

学部

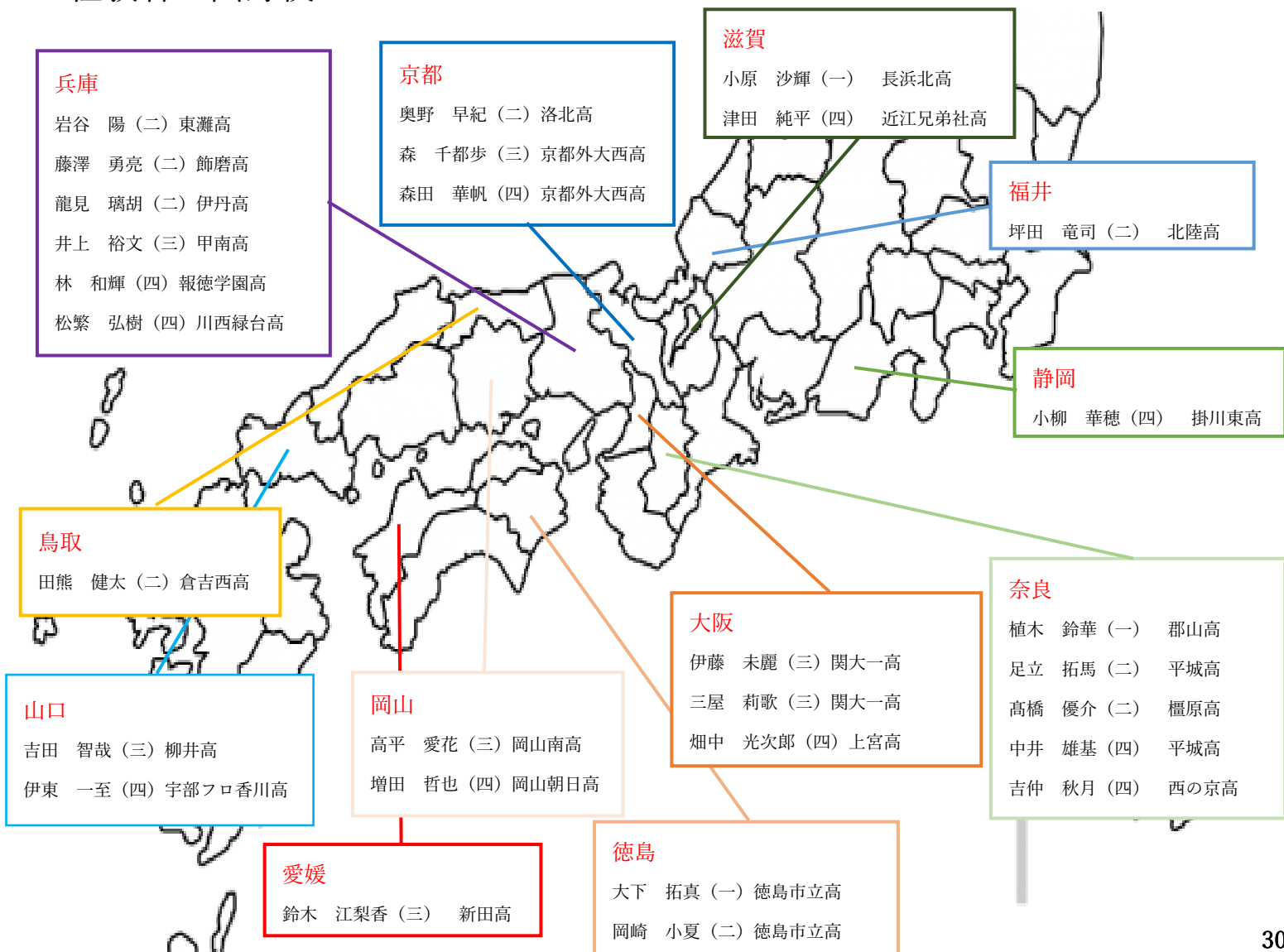
社会 13 名	環境都市 3 名
システム理工 12 名	総合情報 1 名
経済 10 名	人間健康 2 名
文 8 名	外国語 2 名
法 6 名	政策創造 2 名
化学生命 6 名	
商 5 名	
社会安全 3 名	

高校時代の部活

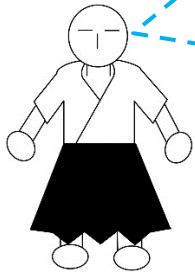
体育会系 26 名
 弓道部 26 名
 無所属 12 名
 文化部 9 名



経験者の出身校



第一回料理コンテスト



部員の中から料理に自信のある人を募りました。
OB・OGの方々に投票していただき、順位を決めたいと思います。
投票方法は40ページへ→

エントリーNo.2 鈴木 江梨香(三回生)



- ・下宿
- ・弓道の实力は言わずもがな。料理でも他を圧倒できるのか!?

エントリーNo.4 宮本 紗衣(二回生)



- ・実家
- ・作ったモノをSNSに載せることもある彼女が真の女子力を見せつける!?

エントリーNo.6 高平 愛花(三回生)



- ・下宿
- ・普段からニコニコしている彼女。チャーミングな笑顔は料理の隠し味!?

エントリーNo.8 柴田 妃菜(二回生)



- ・実家
- ・企画の都合で作る料理を変更。不慣れなメニューで実力を発揮できるのか!?

エントリーNo.1 足立 拓馬(二回生)



- ・下宿
- ・料理王になりたいと言っていたが、その実力やいかに!?

エントリーNo.3 畑中 光次郎(四回生)



- ・実家
- ・関西学生弓道連盟委員長の威厳を示すことができるのか!?

エントリーNo.5 中尾 大輝(三回生)



- ・実家
- ・見た目通り賢い彼は同期のお父さんの存在。家庭的な面も示せるのか!?

エントリーNo.7 田中 祥弘(三回生)



- ・実家
- ・誰よりも早く企画に参加すると言ってきた彼。自信満々の料理の腕は!?

エントリーNo.9 宮本 忠依(コーチ)



- ・ファミリー暮らし
- ・今回、緊急参戦となった宮本コーチ。人生経験の差を見せつけるのか!?

エントリーNo.1 足立 拓馬

<料理名>

ふわふわオムライス

料理へのコメント

下宿してから初めて作った料理がオムライスで、僕にとってとても思い出がある料理です。簡単に美味しくできるのでぜひ作ってみてください！

<材料>



- ・米 1合
- ・ウインナー 好きなだけ
- ・玉ネギ 2分の1
- ・ピーマン 1個
- ・にんじん 4分の1
- ・ケチャップ 適量
- ・塩胡椒 2ふりぐらい
- ・卵 3個
- ・牛乳 大さじ2
- ・マヨネーズ 少量
- ・バター 10g

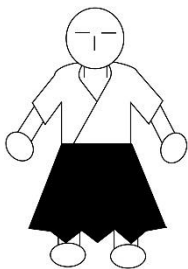


🍴 こだわりポイント 🍴

卵を焼く時に、菜箸でフライパンのふちから中心の方へ大きくグルグル混ぜ、フライパンを前後に動かしながらスクランブルエッグを作るように焼くこと！でも一番大切なことは、「おいしくなれ」という気持ちを込めて作ることです！



できあがり！



彼はもともと実家から通っていましたが、一回生の途中から下宿し始めました。毎日自炊することを心掛けていて、やっぱり料理が上手ですね！！イケメンで背が高くて料理もできるなんて…！！

エントリーNo.2 鈴木 江梨香

<料理名>

なんちゃってローストポーク

料理へのコメント

「食戟のソーマ」(集英社)に影響されて家で作ってみた料理です！レシピは調べたものですが家のもので手軽にできて豪華に見せられる分ご飯が楽しめます☺

<材料>



<具>

じゃがいも 3個
玉ねぎ 2分の1個
エリンギ 1本
ベーコン 8枚
バター 10g
塩こしょう 適量
タコ糸
パセリ 適量



<ソース>

赤ワイン 150cc
醤油 大さじ 1杯
みりん 大さじ 1杯
(または砂糖 大さじ 2分の1杯、みりん 大さじ 2分の1杯)



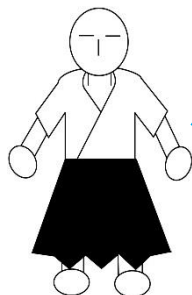
<ソース>

- 1.じゃがいもを茹でる。
- 2.その間に玉ねぎとエリンギ(or えのき)をバターで玉ねぎがあめ色になるまで炒めます。塩コショウで少し味付け。炒め終わったらお皿に入れて冷まします。
- 3.じゃがいもは潰して、冷ました玉ねぎとエリンギを混ぜて塩コショウで味を整えます。
- 4.混ぜ終わったら 1口サイズに形を取ってベーコンを巻いてタコ糸で固定します。
- 5.弱火で焼き色が出るまで焼いている間にソースを作ります。ソースのかさが半分になってとろみが出るまで煮詰めます。
- 6.焼き色が付いてソースができたなら、お皿に盛り付けて完成。(オーブンでベーコンがカリカリになるまで焼く方法でも良いです。)

できあがり！

🍴 こだわりポイント 🍴

弱火でじっくり焼いていくことで美味しさをレベルアップ！



同期女子の間では料理上手で知られている彼女。難易度が高そうな料理でもお手の物。弓道もできるし、もはや言うことなし！！！！

エントリーNo.3 畑中 光次郎

<料理名>

お好み焼き(豚玉)

料理へのコメント

僕の家はお好み焼き屋さんなので、4歳の頃からず〜っと食べ続けていています。味にはかなりの自信があります！

*鉄板で焼くといい味がでますよ〜^^

何よりもお好み焼きの最大の魅力は味を「お好み」にできる事です！チーズを入れたり、お餅を入れたり、他にも海鮮系を入れるのも有りですね(笑)この料理は無限の可能性を秘めているので、ぜひ作ってみてください！



できあがり！

こだわりポイント

肉が焼けてから生地を流し込む！豚肉は鉄板でいい油を出してくれるので、ある程度肉が焼けてから生地を流し込む方が美味しいです！

<材料>

- ・ 出汁<昆布、カツオ、鶏ガラどれでも>
- ・ 小麦粉 (出汁と 2:3 になる分量)
- ・ キャベツ 1/4(約 2 人分)
- ・ 卵 1 個
- ・ 紅生姜 大きじ 1 杯
- ・ 天かす (お好み)
- ・ 豚バラ肉 1 枚
 - *大きさは写真を参考に
- ・ ソース、マヨネーズ、かつお節、青のり

- 1.小麦粉と出汁を 2:3 の割合で混ぜます。生地の素なので量はお好みで構いません。
- 2.キャベツをみじん切りにします。大きさは写真を参考にしてください。
- 3.お椀におたま二杯分の生地と、みじん切にしたキャベツをすり切り一杯入れます。
- 4.その上から天かす、紅生姜、卵を加え、最後に豚バラ肉を乗せます。
- 5.まずは豚バラ肉を焼きます。いい油が出るので、しばらく待ちましょう。その間に残りの具材と生地を混ぜます。ここでゆっくり空気を入れるように混ぜましょう。出来上がりがふっくらしますよ！
- 6.生地を流し込んだら縁が固まるまで待ちます。3 分くらいが目安ですね*ガスやIHでかわるかも…。生地をひっくり返してもう片面をしっかり焼きます。両面がパリッとしてきたら完成まであと少し！
- 7.豚肉の面に、ソースとマヨネーズ、かつお節と青のりをトッピングすれば完成！美味しいお好み焼きの完成です！！



自分で作ったお好み焼きって最高に美味しいですね！！
実家がお好み焼き屋さんなら食べ放題!?

エントリーNo.4 宮本 紗衣

<料理名>

なつかしのパンケーキ!

<材料>

- 卵黄 3個分
- 卵白 3個分
- 砂糖 大さじ3
- 薄力粉 大さじ4
- ベーキングパウダー 5g
- 粉砂糖(飾り用) 適量
- バニラエッセンス 適量(好みで)



料理へのコメント

「ぐりとぐら」(福音館書店)の中に出てきたパンケーキを作ってみました!(作中ではカステラですが…)多くの人があのパンケーキを食べてみたいと思ったことがあるのではないのでしょうか?私もいつかは食べてみたいなあと思っていて、完成したパンケーキを見た時は感動しました。簡単にできて、懐かしさを味わえるのでおすすめです!もしお時間があれば作ってみてください!



↓卵白

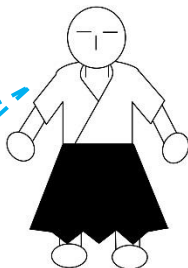


🍴 こだわりポイント 🍴

卵白を泡立てる時に、泡立てすぎてボソボソにならないように気をつけました。かといってきちんと泡立てなかったらふわふわパンケーキにはならないので、その加減が難しかったです。

できあがり!

小さいころに絵本で見たやつ!!
写真を見ただけで甘い香りが漂ってきそうですね~。



エントリーNo.5 中尾 大輝

<料理名>

ビーフシチュー

料理へのコメント

材料を切って肉に下味を付けて圧力鍋に入れるだけなので超簡単。
科学の力ってすごい。

<材料(3人前)>

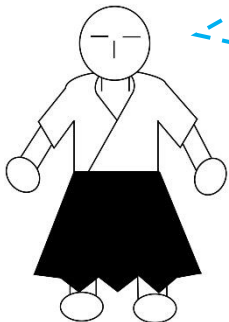


牛肉 約 300 g
塩コショウ 少々
にんじん 200 g
玉ねぎ 220 g
ブロッコリー 100 g
酒 大さじ 2
水 300ml
デミグラスソース 290 g
ウスターソース 小さじ 2
ケチャップ 小さじ 2
砂糖 小さじ 2
コンソメ顆粒 小さじ 2
ローリエ 1 枚



🔪 こだわりポイント 🔪

にんじんと牛肉を柔らかく仕上げました。



「人数がいっぱいなら参加しないほうがいい？」と、控えめだった彼。まさか料理の腕ではなく、圧力鍋を用いて科学の力のすごさを示してくるとは…。さらに料理のチョイスが家庭的。



できあがり!

エントリーNo.6 高平 愛花

<料理名>

ドライカレー

料理へのコメント

カレーって作りすぎること多いですよね…？
今日のキーマカレーなら、お弁当にも入れて消費もできますし、冷凍してあとから食べても味落ちがあまりしません！なので、食材を消費したい時などに私はよく作っています！

切り方も簡単で手際良くやれば 20 分ほどで完成するのでぜひ作ってみてください！ 😊

<材料(5人前)>



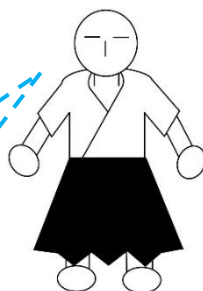
ひき肉 250g
カレーのルー 半分
水 200cc
①玉ねぎ 1個
①人参 1本
②ピーマン 2個
②トマト 中1個
②(好きな野菜)
今回は冷蔵庫にあった茄子を入れます！

- ①をみじん切りにして熱して油を引いたフライパンで玉ねぎが餛飩色になるまで炒めます。
- 玉ねぎが餛飩色になったら、②を入れて炒めます。この時、トマトは半分だけ入れます。
- ②の具材に火が通ったら水 200cc を入れます。そして蓋をして5分煮込みます。(煮込み時間にルーをみじん切りにしたら時間短縮になります)
- 煮込み始めて5分たったら、火を止めて、カレーのルーをいれます。ルーが溶けたら残りの半分のトマトを入れ、再び少し煮込んだらルーの完成！
- 盛り付けて完成！



できあがり！

15分ほどできあがるお手軽さ。
さらに一度に5人分。
うーん、家庭的！！



こだわりポイント

- ①トマトを半分最後に入れることでトマトのみずみずしさが残って美味しい！
- ②目玉焼きを乗せて、途中で黄身を割って味変できます！

エントリーNo.7 田中 祥弘

<料理名>

油淋鶏

料理へのコメント

自粛期間が続き外食ができない為、何か中華料理が食べたいと思い作りました

<材料(2人前)>

鶏もも肉 1枚
醤油 大さじ1
酒 大さじ2
コショウ 少々
小麦粉 大さじ2~3
片栗粉 大さじ2~3
揚げ油 適量
ニンニク ひとかけ
生姜 ひとかけ
ネギ 1/2本

<タレ>

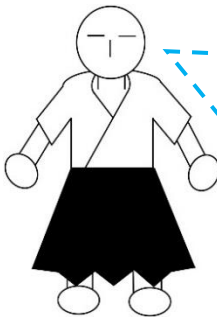
しょうゆ 大さじ3
お酢(黒酢でもOK) 大さじ2
ごま油 大さじ2
砂糖 大さじ2
マスタード 大さじ1/2



できあがり!

🍴 こだわりポイント 🍴

タレの分量です。これが違うと美味しくないと思います。逆にこれさえあっていれば失敗はしません



油淋鶏(ユーリンチー)…。中華が食べたくなったから、ラーメンでもなく餃子でもなくチャーハンでもなく油淋鶏…!! なかなかできる チョイスではないですね。ただ写真の通り手軽にできるのでアリですね。

エントリーNo.8 柴田 妃菜

<料理名>

親子丼

料理へのコメント

料理に対する思い入れは特にないですが、献立を考えたり買い出しのために自転車できついな坂を登ったりしんどかったです。世の中のお母さん方はすごいなあと思いました。うちのお母さんはほぼ毎日仕事で帰ってきてとても疲れているので、せめて部活がない時は家事をしようと思って頑張りました。お母さんが「美味しい」って言ってくれたので嬉しかったです。これからも頑張ります。

<材料(2人前)>



水 200ml
玉ねぎ 1玉
卵 4個
鶏肉 150g
醤油 適量
すき焼きのタレ 適量
みりん 適量
塩 適量
砂糖 適量

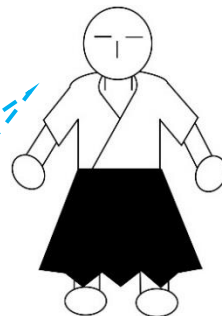


できあがり!

🍴 こだわりポイント 🍴

短時間で美味しく仕上がるように頑張りました。

親子で親子丼を食べるなんてシャレがきいてやがる…。
上にさらにたまごを乗せるなんて斬新！
ニワトリ祭ですね！！！！！！



エントリーNo.9 宮本 忠依

<料理名> _____

簡単おとこ飯(タコライス)

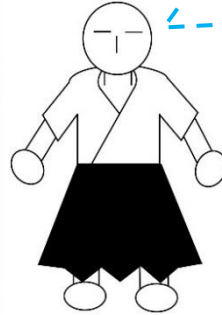


<材料(妻との2人分)>+調理方法

レタス2枚、プチトマト6個、ニンニク1片、合挽肉200gを炒める。
味付けは、ケチャップ大さじ1、醤油大さじ1、砂糖小さじ1、オールスパイスと塩と胡椒少々。
チーズをかけて出来上がり。
サルサソースはお好みで。
15分くらいでできます。



できあがり!



普段は奥様が家の事をすべてやってくれるという宮本コーチ。奥様が旅行などで家を空けるときに自分で家事をできるのが嬉しいのだとか。
道場での厳格な雰囲気とは違い家庭的な一面が見られました！
これを食べてみんなも漢(おとこ)に！！

さて、いかがだったでしょうか？

今回は部員8名+コーチの計9名が参加してくれました。

評価の基準は何でも構いません。(真似しやすい！可愛い！家庭的！難しそうなのに！美味しそう！などなど)

写真のみなので分かりにくいかもしれませんが、投票よろしくお願ひします。

投票方法は、右のQRコードから記入ページにアクセス、
又は下記のメールアドレスに氏名・卒業年度・一番良いと思った料理のエントリーNo.を記入の上お送りください。

期限は **7月20日** までをお願いします。

メール； kandai.kyuryodayori@gmail.com



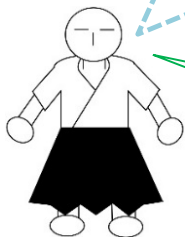


弓道いろいろランキング



部員の“最高週間射数”“最高連中数”
“二十射皆中の数”を調査し、ランキン
グにしてまとめました！！

- *R1 年度からの集計となります。
- *〇以上の場合最小値としました。
- *二十射皆中の数は大学入学後としま
した。



ご自身の現役時代と比べて
みてください！！

最高週間射数

第一位 1350 本
清水千晴(R1 卒業)

第二位 1200 本
岡田将吾(R1 卒業)

第三位 1185 本
龍見璃胡(二回生)

1001 本以上・・・5 名
901~1000 本・・・6 名
801~900 本・・・10 名
701~800 本・・・15 名

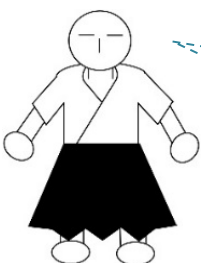
二十射皆中の数

第一位 50 回
岡田将吾(R1 卒業)
伊東一至(四回生)

第二位 17 回
増田哲也(四回生)

第三位 15 回
津田純平(四回生)

10 回以上・・・2 名
5~9 回・・・5 名
1~4 回・・・11 名



部員の約 2 割が 20
射皆中を達成して
います。

最高連中数

第一位 120 連中
吉田智哉(三回生)

第二位 114 連中
伊東一至(四回生)

第三位 87 連中
石川智大(R1 卒業)

51 連中以上・・・7 名
41~50 連中・・・6 名
31~40 連中・・・5 名
20~30 連中・・・16 名

弓道部学カランキング

弓道部では、テスト期間になると各学部の先輩後輩同士で勉強会を開いたりするなど、部員同士で支え合いながら“文武両道”を目指しています。しかし両立というのは大変で、なかなか上手いかないものです。そこで今回は各学年のフル単率と弓道と勉強を両立させながらも高い学業成績を収めている弓道部員たちについて調査しました！

各学年の1～3位をランキング形式で発表します！

弓道部内でアンケートにご協力頂き、2回生は1回生の時の通算 GPA、3回生は1～2回生の時の通算 GPA、4回生は1～3回生の時の通算 GPA を調査しました。

GPA(Grade Point Average)とは？


成績評価を数値化し平均した値です。この制度では各単位の評価に対し、秀=4.0、優=3.0、良=2.0、可=1.0、不可=0.0 を付与し、平均点(GPA)が算出されます。

〈二回生〉

 1 坂田康樹 3.53 (平均 GPA2.16) 経済学部

両立の秘訣は？

テスト2週間前に授業毎に何時間テスト勉強するか決め、計画的に勉強を進めることです。

 2 岡崎小夏 3.45 (平均 GPA2.16) 経済学部

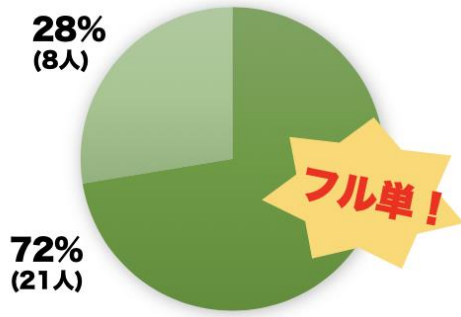
両立の秘訣は？

テストの日程から逆算して、できるだけ不安な教科は2週間前から勉強するようにしている。理解するまで勉強するようにしている。

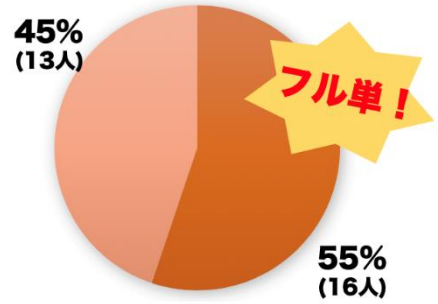
 3 林信吾 3.17 (平均 GPA2.35) システム理工学部

両立の秘訣は？

授業をちゃんと受けて、出された課題もしっかりこなすこと。日頃から勉強しておくことは難しいので、せめてテスト期間は部活より勉強に重点を置いています。



春学期



秋学期

昨年度学期別フル単率 二回生

二回生 29人中 29人回答

〈三回生〉



月浦愛里

3.26 (平均 GPA2.46)

社会学部

両立の秘訣は？

試験はマークが多いので、授業内容を軽くまとめながら暗記する。練習時間がちゃんと取れるよう、計画的に勉強する。



角朋香

3.24 (平均 GPA1.99)

政策創造学部

両立の秘訣は？

授業中に理解する。練習する時間と勉強する時間を決めてその時間で集中してやる。



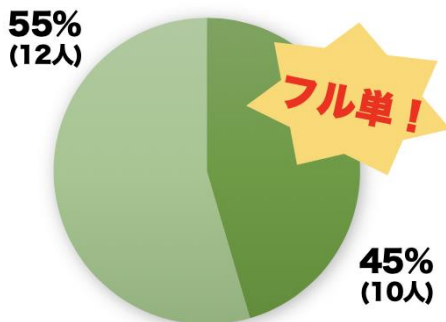
田中祥弘

3.00 (平均 GPA2.18)

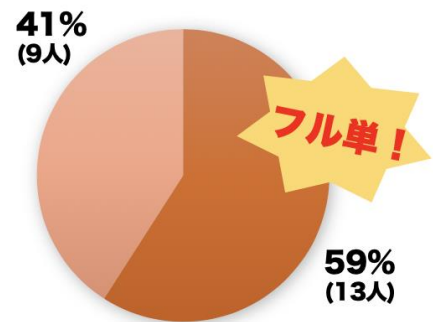
システム理工学部

両立の秘訣は？

理系なので記述問題や一問一答が少なく、計算問題が多いため、テスト前はとりあえず問題を解き、1科目あたり少なくともルーズリーフ 10 枚以上、多くて 30 枚ほど書いています。



春学期



秋学期

昨年度学期別フル単率 三回生

三回生 22人中 22人回答

〈四回生〉



前原俊介

3.02 (平均 GPA2.30)

化学生命工学部

両立の秘訣は？

授業時間外の勉強時間をあまり確保できないので、授業時間のうちに理解できるように心がけています。また、テスト傾向を考えてテスト勉強をすることで時間効率よく勉強し、少しでも練習にあてられるようにしています。



大前美穂

2.97 (平均 GPA2.47)

文学部

両立の秘訣は？

単位が取れるかよりも面白そうだった授業をとり、真面目に受けることです。弓道も勉強も興味を持って取り組んでいるから両立できています。



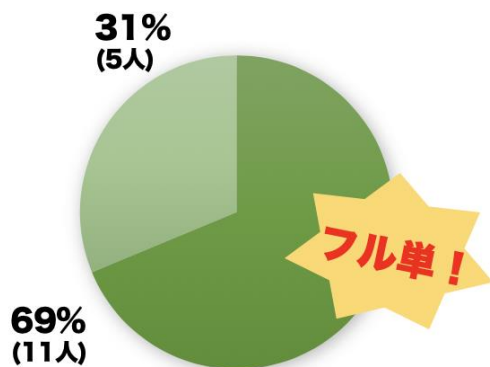
松繁弘樹

2.82 (平均 GPA2.47)

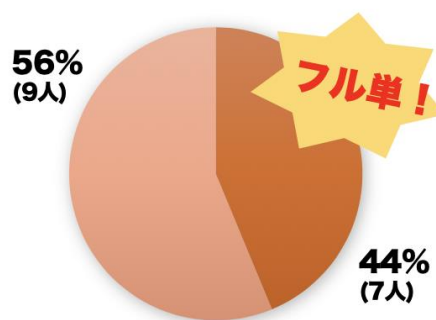
文学部

両立の秘訣は？

勉強は特定の期間、場所で集中。レポートはコツコツとする。テスト期間中の練習は朝早く来て行い、夕方からは勉強とメリハリをつけてやること。



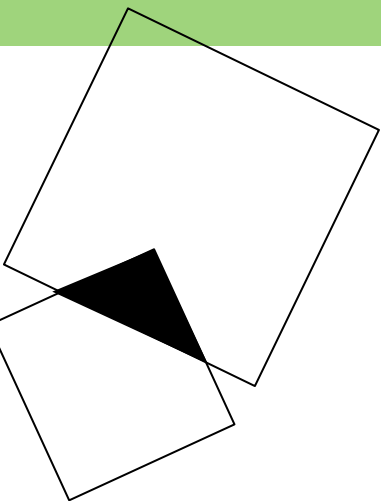
春学期



秋学期

昨年度学期別フル単率 四回生

四回生 22人中 16人回答



伊東一至（四）



田中祥弘（三）

K U K Y U D O
C O L L E C T I O N



海野遼太（二）



宮下哲也（四）



井上裕文（三）

K U K Y U D O
C O L L E C T I O N



高平愛花 (三)



大前美穂 (四)



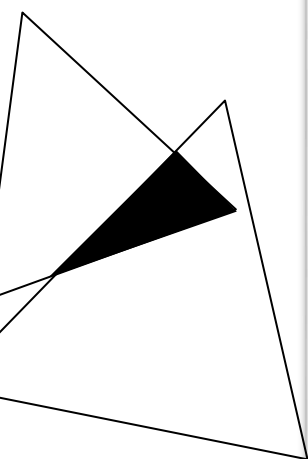
中井美里 (二)



今村彩乃 (二)



若林未玲 (三)



弦



関西大学弓道部の部員は、それぞれの好みに合わせた様々な種類の弦を使用しています。今回はその中の三種類を、使用者の感想と共にご紹介いたします。



FF ひむか

四回生 林和輝

圧倒的なコスパの良さです。
通常の弦は、大学生の射数でいうと2ヶ月くらい使用すれば切れてしまいますが、この弦は、半年は切れることはありません。
矢飛びに関しても文句ありません。
一本の値段は2750円で少し高めですが、払う価値はあると思います。

三回生 吉田智哉

飛天

僕が飛天を使っている理由は2つあります。
1つ目は程よい柔らかさがあるということ。響ほど固くなく、また、正弦ほど柔らかすぎないというところです。
2つ目はコスパの良さです。弓力のせいかわ夏休みなど矢数が増える練習のときは週に1本ペースで弦が切れていました。飛天は価格がお手頃なのに高スペックなので離れられません。



響

二回生 奥野早紀

私は高校生の頃に使っていた弦が、弓具店が変わったことで買えなくなったので、1番似ている響を選びました。
私は硬めの弦が好きなのですが、響の程よい硬さがちょうどよくて、気に入っています！



シーズンに向けて家で頑張っていること

新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、弓道部としての活動ができない



中、各部員たちがシーズンに向けて、家で頑張っていることをご紹介します。

4回生 濱 碩亜

私はこの自粛期間でシーズンに向けて、自粛前より力強く弓を引けるように自重とダンベルを用いてのトレーニングと、主に鶏肉とプロテインを摂取して体づくりを頑張っています。

四回生は就活もあります、最後の年を後悔のないようやり切ります！



3回生 坪井篤

自粛によって、弓道ができなくなった時にシーズンに向けて今できることは筋トレをして筋力を落とさないようにすることだと思いました。

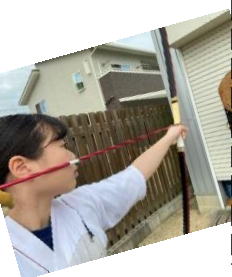
幸い、家に筋トレ器具があったので、ベンチプレスや懸垂など、負荷をかけた筋トレを行なっています。



3回生 高平愛花

私が、シーズンに向けて現在行っている事は自宅での巻藁練習です。1日130本を目標に体力が尽きるまで引いています。こんなにも巻藁だけを継続的に引く経験は今までになく、現在の練習で、感覚が研ぎ澄まされた気がします！

これからのシーズンで勝ち進んでいき、自分がロボットのようにならなくて1本1本同じ射をしている事を想像しながら日々練習しています！



2回生 菅野竣介

私がシーズンに向けて家で頑張っていることは、体のメンテナンスです。

部活動が中止になる以前、私はメンバーとして練習していました。そんな自分が練習再開後にブランクだらけでは弓道部の皆さんに申し訳が立たないので、出来るだけ家での努力を欠かすことの無いようにしています。また、1日に1回は弓に触れるようにして、弓道に対するモチベーションを下げないようにしています。公式戦が何個も無くなったのはとても悔しいですが、この悔しさをバネに今後も活躍できる選手になれるように精進していきます。



2回生 永森結祐

僕がシーズンに向けて頑張っていることは筋トレと徒手です。

僕は体が細く、弓力もまだ15kgになったばかりです。先輩方と面談して出た結論は、今みんなと力を引き離すためにできるのは、筋トレで体を鍛えることでした。部活再開後に弓力を上げられるぐらいになりたいです。そして、徒手ですが、一週間ぶりぐらいにゴム弓を引いた時に徒手の大切さをとても感じました。部活が始まるまでに、正しい肩の位置をしっかりと把握し、シーズンが始まったら憧れの先輩と並んで立てるように頑張っています。



令和元年度関西大学体育会弓道部

名場面集 VOL.1

第六十七回全日本学生王座決定戦

対札幌学院大学 於・伊勢神宮弓道場



一回戦で慶應義塾大学を破り、二回戦にコマを進めた関西大学。立ちはだから、北海道地区代表・札幌学院大学である。

式立目終了時点で関大49中・札幌学院大50中と相手にリードを許していた。追い込まれた参立目で前立が16射皆中。これが関大の勝利の決め手となった。この時最後の一本を中てたのは、副将の石川であった。誰よりも苦しみ、そして最後まで諦めなかった彼の活躍する姿が、応援していた部員の心に響いたことは間違いない。



令和元年度関西学生リーグ優勝決定戦 対京都橘大学



於・大阪大学弓道場

壱立目から関大30中・京都橘大25中とリードを許すことなく試合を進めていった関大。

四立目終了時点の10本差に対して誰一人気を緩めず最終立に臨む中、人一倍王座にかける思いが強であろう主将岡田の最終立中には道場内では収まりきれない程の拍手が湧き上がった。リーグ戦第一戦で同中競射まで持ち込み惜しくも敗れてしまった相手である京都橘大に前回とは違う関大であることを見せつけた。そして部員全員が奮闘して手に入れた王座への切符は感動を共有できたに違いない。

令和元年度関西リーグ第三戦

対関西学院大学 於・天理大学弓道場



第二戦で戦った天理大学に苦杯を喫し、なんとしても勝たなければならぬと臨んだ関西学院大学戦。

壹立目で関大14中―関学大10中の4中差で相手をリードするも、立を追うごとに3中差、2中差とだんだんと差を詰められてしまう。

四立目で、高平に代わったのは、清水であった。関大弓道部に初心者として入部し、四回生になるまでリーグ経験がなかった清水だったが、今まで誰よりも努力したその成果を発揮し、関大の勝利への大きな力になった。初心者でもリーグ戦で活躍する彼女の姿に胸が熱くなる試合であった。

令和元年度関西学生リーグ第四戦
対大阪経済大学 於・関西大学弓道場



2勝1敗で迎えた第四戦。相手は宿敵大阪経済大学。

第三戦に引き続き、負けたら王座への道は完全に閉ざされる戦いであった。

壹立目で関大10中―大経大13中、弐立目で関大24中―大経大28中と差をつけられてしまうも、参立目から流れをつかんで巻き返し、最後には、関大66中―大経大62中で勝利した。

最初に差をつけられハラハラする展開であったが、関大の流れを取り返し、無事に勝利を収めた。選手の諦めない心に魂が震えるものがあった。

弓道部員たちの生活

～部員の一週間～

他の部活にはない弓道部の特徴の一つとして時間外練習、自主練の時間が長いということが挙げられます。つまり、**自分のライフスタイルの合わせて練習量、時間などを管理できる**ということ。部員によってスタイルは様々です。どのような一週間を過ごしているのでしょうか。今回はこのお二人の一週間を覗かせて頂きました！



森 千都歩
三回生
社会学部

★月 バイト，稽古はオフ



コンビニで朝勤。朝はよく猫に会えます。基本部活はオフなので、稽古量は少なめ。または引かない週もあります。



メンバー練習



オフでリフレッシュした体をしっかり使ってメンバー練習に挑みます！



PG(筋トレ)



PG(筋トレ)後はメンタルトレーニングに関する本をよく読んでいました。強くなるための方法は稽古以外にも沢山あります！



バイト&メンバー練習



メンバー練習の直前まで授業があるため、走って道場に向かってました。リーグ戦中、特に緊張するのが何故か木曜日のメンバー練習でした。



学部の友達とランチ



学部の友達とご飯を食べられる日。授業で分からなかったことなどもこの日に教えてもらいます。



試合前日



次の日が試合ということで緊張しつつも大事に一本ずつ引きます。こういう日は特に同級生と笑いあえる休み時間が大切なものでした。



試合



朝ご飯や身に付けるものにルーティーンを決め、勝ちにこだわりながら試合に挑みます。いつも応援してくださりありがとうございます。

★月 オフ!!



前日の試合や、前週の内容が満足のいくものだったらどこか遊びに行きます。満足できなかったら練習です。この日は最近ハマっているダーツをしていました。



津田 純平
四回生
システム理工学部



PG(筋トレ)



より強い身体を作るために体育施設のパワージムに行って、ダンベル等を使って筋トレをします。

水 ミーティング



日頃の課題を話し合い、改善していきます。



朝は100円朝食



朝は100円朝食を食べます。朝食100円で食べれるって何事！？お腹いっぱいになれます。

金 メンバー練習



試合でするルーティーンから行射を常に意識しながら、メンバーと勝つために競います。

日 試合



チームの為に最善を尽くします。試合の上衣はアイロンかけてないと落ち着きません。



試合前日



試合前日の晩ご飯は「来来亭」の豚キムチ定食です！(金欠時はチャーハン定食です！)



初心者インタビュー

- ① 弓道部に所属してどうですか？
- ② 弓道部員として1年間過ごして、良かった点は何ですか？
- ③ 入部前と入部後で関大弓道部に対するイメージは変わりましたか？
- ④ 今後の目標



宮本 紗衣 (二)

- ①しんどいことも楽しいこともあるので日々充実してま
す。
- ②クリスマスと一緒に過ごせる友達ができただけです。
- ③はい。もっとガチガチの体育会系の怖い人の集団なの
かと思っていましたがそこまででもなくて安心しました。
- ④メンバーに入ってリーグや選手権でも活躍できる選手に
なることです。

①凹んだことも悔しいなって思ったこともあったけど全部引っ括
めて楽しいです。

②1つ目は、初心者の中で初めて四ツ矢皆中したことです。あの時
は、四ツ矢皆中するなんて夢にも思っていませんでした。ていう
か、四ツ矢皆中なんて、とっくの昔に他の初心者がしてると
思っていました。「柴田皆中！」と言われた時の高揚感を未だに覚
えています。(詳しくは2019年7月5日関西大学体育会弓道部現役部
員ブログ「皆中しました!!!」をご覧ください)

2つ目は、夏休み終盤くらいに上回生の方に「コーチが褒めと
ったよ」って教えてもらった時です。めちゃめちゃ嬉しかったです。
心の中で小躍りしてました。家の中でニヤニヤが止まりません
でした。これからも頑張ろうって思うことができました。

③めちゃめちゃ変わりました。

関大弓道部は経験者の集団やと思ってたら初心者が結構多くて
ビックリしました。で、それでも試合で活躍できるのは経験者だけ
やろって思ってたら普通に試合で初心者が活躍しててこれまた
ビックリしました。

④妥協せずに練習してメンバーになることです。



柴田 妃菜 (二)





林 信吾 (二)

①しんどい事も多いが、弓道をしている時は自分と向き合えるので有意義な時間になっている。

②簡単に言えば心が強くなった事です。僕は引っ込み思案なので、人と関わる事を苦手としていたり、自分から行動を起こしたりする様な人間ではありませんでした。ですがこの1年、友達も出来たし人と話す事も以前と比べてかなり多くなりました。また行動を起こす際の第一歩を踏み出す勇気も身に付けることができました。

③僕の勝手なイメージで、それぞれの部員が弓道だけに取り組んでいるものだと思っていたのですが、部員それぞれに役割があり、皆が部の為にそれぞれの仕事を責任をもって行っていて驚きました。後、常に張り詰めた空気の中で練習していて皆ピリピリしているのかと思っていたのですが、ちゃんとオンオフのメリハリがあって明るく良い雰囲気の中で弓を引けるのも意外でした。

④一本一本にじっくり時間をかけるようにして、綺麗に弓を引けるようになること。

①弓道部に所属してどうですか？

恐らく弓道部に所属していなければ毎日ハリのない墮落した生活を送っていたと思うので所属したことで大学生活が豊かになったと思います。

②弓道部員として1年間過ごして、良かった又は嬉しかった点は何ですか？

初めての試合であるインカレ1次予選に通過できたことです。これまでの努力がしっかり結果となって出てくれて、このままの努力を続けていけばもっと自分は成長できると実感できたことが嬉しかったです。あとは高校時代ですっかりたるんでしまっていた体が全盛期以上の輝きを取り戻したことです。

③入部前と入部後で関大弓道部に対するイメージは変わりましたか？

僕は高校では部活動に所属していなかったので体育会はコワイお兄さんばかりだと思っていましたがいざ入部してみるととてもいい雰囲気だったので安心できました。

④今後の目標

自分の射癖と向き合ってメンバー入りすることです



清水 亮 (二)



今までやっていた競技をやめて

弓道部に入った理由

弓道部に初心者として入ってきた人達の中には、小学生から高校生までずっと一緒にスポーツをやり続けていた人だったり全国大会で出るほどの実力があったりする人もいます。そこで今回は、なぜ高校までやっていた部活をやめて大学で初心者として弓道部に入部したかを4人にインタビューしました！

質問内容：①高校時代、なんの部活に入っていましたか？

②なぜ、大学でその部活ではなく弓道部に入部したのですか？

③その部活にはない弓道のよさ、魅力はありますか？



海野 遼太（社会学部二回生）

- ① ハンドボール部
- ② 今まで球技のスポーツのみをしてきたので、球技でないスポーツをしようと思い弓道を選んだ。
- ③ ハンドボールはチームでどう攻めるか、どう守るかなど、試合に勝つための戦術などを主に考えていたが、弓道はチーム戦術よりも射技など自分の事をしっかり考えるようになった。



石井 樹（経済学部三回生）

- ① アメリカンフットボール部
- ② 知らない世界に身を置くことが好きのため、今までも進学時には違うスポーツを始めていた。元々弓道に興味があり、強豪であることと体験時に感じた部の雰囲気良かったため入部を決めた。
- ③ 身体能力が関わらない技術においても上手い下手がハッキリしているところ。



中井 美里（法学部二回生）

①剣道部

②12年間剣道をしてもうやり切ったと思って違う武道をしたくなったからです。

4月3日くらいに初めて弓道場に来て、そのカッコよさに魅了されて気づいたら毎日練習していました。

③相手との戦いというより自分との戦いだから、自分と向き合うことができる場所です。静かな空間で集中して弓を引くところも剣道には無い、すごくかっこいいところだと思います。ちなみに弓道と剣道の共通点は残心あるのみ！というところや心身共に強くなれるところだと思います。

あと、臭くなかったり、奇声を発しなかったり、竹刀で殴られたり、あざだらけになることがない、裸足じゃないし、ヒートテックとか着ることができてそんなに寒くないって言うところもとても良いところです(笑)



清水 千晴（法学部令和元年度卒業生）

①なぎなた部です。

②大学で新しいことに挑戦したかったからです。

大人数いて、同期がたくさんいる弓道部を魅力的に思いました。

入部前にも、つきっきりで指導してもらい、入部の際には初心者には経験者より一本でも多く練習しなさいという言葉聞き、経験者だけでなく初心者にも活躍してほしいという部の熱意を強く感じたので、弓道部でもう一度全国優勝に挑戦したいと思いました。

③弓道となぎなたは同じ武道として共通点が多いです。

しかし、なぎなたは相手がいる、弓道は自分との戦いになる点で違いがあります。自分との戦いになる弓道も魅力的に思いました。

また、弓道場は弓道部しか使わないので、練習するには恵まれた環境が整っていて、納得いくまで弓道ができる場所も良いと思いました。



フォトギャラリー





道場の風景



令和元年度 戦績

- ・ 関関同立弓道選手権大会(2019年4月28日(日))

〈男子団体〉

優勝 関西大学Aチーム

〈女子団体〉

優勝 関西大学Bチーム

〈個人の部〉

男子

準優勝 津田純平(三)

第3位 伊東一至(三)

- ・ 大阪府学生弓道選手権大会(2019年4月30日(火))

〈男子団体〉

団体入賞チームなし

〈女子団体〉

準優勝 関西大学Aチーム

〈個人の部〉

男子

優勝望田凌史(三)

準優勝 中井雄基(三)

第3位 津田純平(三)

第5位 石井樹(二)

第6位井上裕文(二)

女子

準優勝 奥野早紀(一)

- ・ 四校錬成(2019年5月3日(金))

〈団体の部〉

(男子)

優勝 関西大学Aチーム

準優勝 関西大学Bチーム

〈個人の部〉

(男子)

優勝 谷口 諒甫(関西大学 2年)

第3位 増田 哲也(関西大学 3年)

- ・ 四十射会(2019年5月5日(日))

第3位 大前美穂(関西大学 3年) 32中

- ・ 百射会(2019年5月5日(日))

入賞者なし

・関西学生弓道選手権大会(2019年5月18日(土),19日(日))

〈団体の部〉

男子

団体入賞チームなし

女子

団体入賞チームなし

〈個人の部〉

入賞者

男子

第三位 宮下 哲也(三)

第六位 岡田 将吾(四)

女子

第三位 和氣 笑里(四)

・総合関関戦(2019年6月8日(土),6月9日(日))

〈新人の部〉

先攻 関西大学 58中

後攻 関西学院大学 55中

〈女子の部〉

先攻 関西大学 66中

後攻 関西学院大学 67中

〈男子の部〉

先攻 関西学院大学 122中

後攻 関西大学 119中

皆中者 鈴木 江梨香 (二)

・第31回全国大学弓道選抜大会(2019年6月29日(土),6月30日(日))

男子 予選敗退

女子 ベスト8

・全日本学生弓道選手権大会(2019年8月14日(水)~16日(金))

男子団体 ベスト16

・関西学生弓道リーグ戦(2019年度)

第一戦 男子 対京都橘大学戦 関西大学 128-128 京都橘大学

同中一手競射 ×11-13○

女子 対甲南大学戦 関西大学 ○64-53× 甲南大学

第二戦 男子 対立命館大学戦 関西大学 ○129-127× 立命館大学

女子 対天理大学戦 関西大学 ×49-54○ 天理大学

第三戦 女子 対関西学院大学戦 関西大学 ○62-59× 関西学院大学

第四戦 男子 対大阪産業大学戦 関西大学 ○125-119× 大阪産業大学

第五戦 男子 対天理大学戦 関西大学 ○131-109× 天理大学

女子 対大阪経済大学戦 関西大学 ○66-62× 大阪経済大学

順位決定戦 男子 対京都橘大学戦 関西大学 ○133-122× 京都橘大学
女子 対大阪経済大学戦 関西大学 ×51-68○ 大阪経済大学

・全日本学生弓道王座決定戦(2019年11月25日(月)~26(火))

男子王座 第一戦(12射) 対慶應義塾大学戦 関西大学 ○79-76× 慶應義塾大学

第二戦(12射) 対札幌学院大学戦 関西大学 ○76-74× 札幌学院大学

準決勝(12射) 対新潟大学戦 関西大学 ○74-68× 新潟大学

決勝(20射) 対法政大学戦 関西大学 ×134-145○ 法政大学

・大阪府学生弓道遠の大会(2019年12月15日(日))

男子

優勝 菅野 竣介(一)

第三位 中井 雄基(三)

第四位 伊東 一至(三)

第五位 富田 涼太(二)

女子

優勝 大前 美穂(三)

準優勝 角 朋香(二)

第四位 岡崎 小夏(一)

・リーグ形式最高の中試合

男子 6月2日練習試合対京都橘大学戦 関西大学 ○137-125× 京都橘大学

女子 6月16日同志社大学定期戦 関西大学 ○66-51× 同志社大学

10月6日リーグ戦第五戦対大阪経済大学戦 関西大学 ○66-62× 大阪経済大学

10月13日練習試合対近畿大学戦 近畿大学 ×61-66○ 関西大学

歴史に残るインタビュー集

S34年卒部生の湯原さん、森末さんにお電話で、S38年卒部生の木崎さん、横木さんに直接お会いしてお話を聞かせていただきました。

当時の戦績

昭和27年(1952)

弓道部同好会として復活

昭和28年(1953)

弓道部、部に昇格

昭和29年(1954)

松岡勇、第5回日本弓道選手権大会学生小的の部で個人優勝

関西学生弓道春季リーグで1部リーグ優勝(初)

昭和30年(1955)

3月15日弓道場完成

山本利秋、第6回日本弓道選手権小的競技大学の部で3位。全日本学生選手権の個人で準優勝。

昭和31年(1956)

山本利秋、第4回全日本学生弓道選手権大会の個人戦で日本記録を出し、準優勝。

昭和32年(1957)

関西学生弓道春季リーグで1部リーグ優勝

昭和35年(1960)

関西学生弓道秋季リーグで1部リーグ優勝

第4回関西学生弓道選手権大会で団体優勝

昭和36年(1961)

関西学生弓道春季リーグで1部リーグ優勝

第5回関西学生弓道選手権大会で団体優勝

第9回全日本学生弓道王座決定戦で準優勝

昭和37年(1962)

松本邦男、第10回全日本学生弓道選手権大会で優勝、団体3位。

第6回関西学生弓道選手権大会で団体優勝。

昭和38年(1963)

第11回全日本学生弓道選手権大会で団体優勝

S34年卒部生 湯原昭次さん

【役職】S34年度副将

【戦績】S32年リーグ優勝の主力選手

「弓道部に入ろうと思った理由はありますか？」

なんとなくふらふらと入った感じやね。別にやりたいとかいうことでもないし。過去に弓の知識があったかというともなかったです。うん。何かフィーリングがあったというか、強い意志があって入ったわけではないです。

「試合で緊張したときに射が変わらないように、気を付けていたことがあれば教えてください。」

それは弓を引いているときの生涯の課題じゃない？1番は自信を持つことですね。不安をちょっとでも持つと、その不安が表れて中らなくなるんですよね。だから不安をもたないように普段からよく練習してよく中てるということなんじゃないですかね。それしかないと思う。俺は射がいいんだと。この厳しい場面で俺は絶対中ててやるからよく見ておれと。俺の射をよく見ておれというぐらいの厚かましさというか、そういう気持ちで引かないと、ちょっと弱気になると抜くね。

「自分で自信をつけないといけないということですね。」

そうですね。自分で自信を持っておいてね。俺が1番上手いんやという気持ちでね。ずっと弓をひいていたらもっと奥が深い気持ちがあるんですけど、たかだか我々が何年か引いたぐらい

ですからね、大した気持ちの持ち方はわかりませんが、僕が経験したなかではそんなことでした。自信がないとおどおどするんですね。目がキョロキョロしてしまうんです。自信があると目が据わっているんです。

「四年間の弓道生活で苦労したこと、やって良かったことはありますか？」

僕は大学で弓道部に入って先輩後輩と一緒にワイワイやっていたのが、人生で役に立ちましたね。それまでどっかという控えめな性格で、人の後ろについて歩くようなタイプでしたが、弓道部に入って弓を引くようになってから、人の前に立てるような気持ちが湧くようになりましたね。これは弓を通じてだけじゃなくて、弓道部という部自体で指導してもらったからだと思いますけどね。楽しかったですよ。だから今一番思い出になるのは弓道部です。

「皆さんが練習している間に遊んでいる学生もいたと思うんですが、それでも頑張れた理由は？」

遊んでてもしょうがないし、やっぱり弓に熱中していましたね。負けたくないという気持ちがあるでしょ？遊んでたら負けるんじゃないかって自信がなくなるから、麻雀とか、遊ぶことはなかったね。ほとんど弓引いてました。

「やっぱり頑張ることが大事なんですかね。」

そうですね。やっぱり集中することが大事なんじゃないですかね。なんでもいから、集中すればいいんじゃないですか。

「湯原さんは前線でご活躍されていたということですが、当時の的中は覚えていますか？」

当時はね、すごく低かったですよ。今は皆さんの送ってきてくれるやつを見て伸びたなあと思っているんですけどね、当時は、試合で5割や6割ぐらいだったと思います。僕らのときはリーグ戦が8人立の160射で大体、100~110ぐらいだ

ったかな。

「当時弓道部で歌われた歌はありますか？」

部で歌っていた歌といえばやっぱり関大の歌やね。僕もちょっと忘れちゃったけど、学生歌とか応援歌とかあるでしょ？ああいうのを歌っていた記憶がありますね。学歌とか、ファイトソングなんかもあったけど、そういうのを歌っていた記憶がありますね。

「山本利秋さんについてお聞きしたいです。」

山本さんは音信不通なんですよ。1年上のキャプテンでね。色々教えてくれた方なんですよ。非常に懐かしい人なんですけどね。どうされているのか全然わからないんですよ。

「山本さんはどういう選手でしたか？」

山本さんは学生界では有名でした。あの方が3年生のときに、全日の大会で山本さんは個人で準優勝されたんですね。そのとき早稲田の大野さんとの決勝になって20本余り詰めたんですね。1日で遅くまで決勝やってましたからね。最後に山本さん、負けちゃったんです。あれから有名になってしまったんですけどね。そのあくる年からね、決勝が長くなってしまっただけじゃないから的を小さくしようと。

あの方はねなかなかね、ピシッといいところを教えてくれるんですわ。僕が一番覚えているのは、人の欠点ってすごく目立つでしょ？他所の学校と試合しているときに、僕が他所の学校の選手の欠点を言ったんです。あの人のこれが悪いですね。あれを直さないといけませんね。と山本さんに言うたらね、山本さんに怒られましてね、人の悪いところを見て何になるんやと。いいところを見つけろ。悪いところを見たら何の得にもならん。いいところを見てそれを吸収しなさいと。人の欠点というのはすぐわかるんですよ。自分の教わっている風になってないからね、けどその人は中るんですよ、何で中るんやと、長所があるからそこを見なさいと、そこを見抜

きなさいと怒られたことがあるんです。それを覚えています。非常に山本さんという人は適切な指導をされますね。何で行方不明になっているのかわからないですね。会いたいですね。

「普段の練習で、注意していたことが有れば教えて下さい。」

普段の練習では、とにかく負けたくないという気持ちがありますよね。例えば関東の連中が、我々が遊んでいるときに練習しているんじゃないかという不安があったりしてね。だから練習はよくしていました。徹夜で練習したこともありました。とにかく弓を引いていて、授業に出る時間よりも弓を引いている時間の方が長くて、正月なども学校にいて練習していました。それぐらい負けん気があったが、結果的には負けてしまいましたけどね。結果的にはあまり強くなかったですね。

「当時、弓道を教えてくださっていた森川先生の様子を教えてください。」

森川先生は日産自動車に勤めておられて、弓を引くために転勤を断って、ずっと大阪にいらした。それぐらい弓に熱心な方でした。非常に教えるのも熱心でした。

「当時の学生弓道連盟はどんな感じでしたか？」

僕らのときはね、関東と関西で全日の委員長と副委員長をやったんですよ。一年交代で担当してたんですよ。それだけ数が少なかったと言えるんですけどね。僕らのときは早稲田が委員長でしたね。

「当時から関東や関西の他大学と定期戦を行っていたんですか？」

やってましたよ。早稲田が定期戦結びませんかといってきましたね。その前から、慶應、中央、明治は定期戦やってましたね。それから早稲田ともやるようになった。法政とはやってなかつ

たね。あと東京では、立教や日大が有名でしたね。愛知大学と交流したこともありました。全国的に大学自体が少なかったですね。戦後で武道が禁止になって、中断されたわけで、我々の先輩というのはあまりいないわけですよ。

「後世に残しておきたいエピソードはありますか？」

我々のことでは、負けたことを覚えていますね。示しがつかないから坊主にしたのを覚えていますね。あまり優勝カップをもらった記憶もないし、あまり偉そうなことは言えませんね。今は女子が優勝したし、男子も一部昇格したし、よく頑張ってるね。昔はね、弓をやっている大学が少なかったね。今はリーグが1部2部3部とあるけど、昔はそんなになかったね。関関同立と、大阪市立大学、奈良医大や天理大学など、僅かしかなかった。僕らのときに香川大学が連盟に入れてくれということの手続きをした記憶がありますね。山本さんが全日の委員長で僕らのときは広瀬が副委員長で、そのときに香川大学が入れてくれと言ってきましたね。それから社会に出たときにお得意先に香川大学のキャプテンがいますね。僕は覚えていなかったですけどね、向こうは覚えていて、そのときお世話になりましたって言われましたね。一生懸命やれば、社会に出て役に立ちますわ。

「現役部員に伝えたいことはありますか。」

そんなにあつかましいことは言えませんが、とにかく伝統は続けてほしいですね。今は大勢いるみたいですね、100人ぐらい？僕らのときは30~40人ぐらいでしたからね。ずっと続いていくと思うけれど、関大の名前を弓道部で残していってほしいと思いますね。

取材日:2020/2/3 取材者:三回生 谷口諒甫

S34 年卒部生 森末健三さん

大学で弓道を始められる。

【役職】S34 年度主将

【戦績】東西対抗の落ちを引かれる

秘訣・こころがまえ

無心。ようさん中てよう思たらだめ。無心に弓引けば離れがきれいに離れるて。しまいにあれだよ、弓の中の的が浮いてくるで。無になる覚悟さえできればね、あとは個人の運動神経とかもあるからね一概に言えんから。あんまりしゃかりきにならんで、ある程度は武術ゆうか術やでね。そやからあたらんかった、とかゆわんと結果が良ければいいわけやし、無心でしたら中ると思うよ。だから緩むと中らんのよ。きれいに離れができれば中るって弓は。

先輩後輩エピソード

あのワシらの前には、奥山さんとかね、有名な人。奥山さんは 32 年か 31 年くらいのキャプテンだったんよ。ワシらの一年上では中村さんとか山本さん。山本利秋さんは全日本でな、長い競射してね、最後まで戦って 2 位だったかな、優勝はできなかったけど

ほいでわしら京都の済寧館で全国大会があるでね。そのときは中村さんのところに泊らしてもらってさ、金がないから。そいで行きよったんだよ。わしらの下には二年あいて、コーチの後藤とかね。後藤紘一、長い間 OB 会の世話しとったんよ、会長。関大一高からきて一年生からレギュラーやとった。

二年下くらいに近藤っていうのがいるんやけどあんま部で活躍せんかったで。おもしろかったくらいやで。

それからもう 1 人、わしより二年下、佐竹。死んだけどね、高知のところでね。錬士？範士はいかんかったかな？教士くらいまでいったんちゃうかな？

「大学卒業後も弓道続けられてっていうことですね。」

そうそう、高知でね。全国的に活躍したのは、わしらの時やと山本さんと佐竹くらいやね

「女子部員はいたんですか？」

わしらの時は女子部員はおらんかったんだ。部員というか、遊びにきとったくらいの人が二人ほど。山本、山元の二人。

行方不明はたくさんおるよ。わしらの先輩の山本さんなんかわからんだろどこいっとるか。。

「歴史に残すエピソードや思い出はありますか？」

それはわしらの先輩の、山本さんな、あの人、山本さんが全国大会の個人で活躍したくらいやね。

指導者・流派について

監督はね、矢野先生っていうのが最初でね、それから森川先生。矢野先生は小笠原流なんだわ。それで森川先生はね日置流。斜め下から打起こすやつね。今見とったら日置流じゃないの、あんた達。みんな小笠原流じゃないん？

わしらの時は小笠原流やった。最初は矢野先生の教えやった。途中から森川先生が指導で来てくれてね。

「森川先生は森末さんが大学何年生の時にいらっしやったんでしょうか？」

もう 2 年目の時くらいから来てくれたんじゃないかな、あの人は大阪府連のいろんなあの…。関大 OB やないんわな。矢野先生も違うけどね。

「矢野先生はいつからいらっしゃったんですか？」

矢野先生はわしら行った時にはおったで。部を作った時にも相談に乗ってくれたんじゃないかな？矢野先生と森川先生については田中さんに聞けばよく知ってる。その上の先輩はな、松岡先輩とか4、5人おったんよ。その人らが部を作って、弓道場出来てからわしらが行ったんや。私らは恵まれとったんよ、もう出来とったで。それまでは炎天下で引いたり、実業団のあの頃でしたら鐘紡とかね、紡績関係が弓道場持とったんや。それから、品川白煉瓦なんかいうのはね、道場借りて練習練習してとったの。

練習について

「私たちは今授業の合間に練習しているのですが、当時もそういう感じでしたか？」

その時もそうだよ。あと終わってから合同練習っていうのを一週間に何回かね。

「今でいうメンバー練習みたいな形ですか？」

人数は少なかったから全員で集まって。20人もおらんかったで。愛好会に毛の生えたようなものやったで。

「愛好会ですか？」

部活動として弓道は人数集まらなかったんでね。一番多い時で20人くらいじゃないかな。部員がね。今は50人とか100人とかいるんやろ？

「そうです、はい。たくさん。」

昔はそんなことなかったの。わしら一年下おらんかった。高校時代から弓道やってる人は少なかったあの時代な

合宿について

合宿はみんなの部費とOBの会費と、それから

どないしよったかな、学校からもちょっと援助でよったよね。それでほとんどいけたんじゃないかな、足りなかったら個人でみんな出しよったで。

「OBの会費というのはその当時から集められてたんですか？」

上に10人ほどやけどね。

「今は春と夏に合宿があるんですけど、当時は夏合宿はありましたか？」

私らの時はね、長野が一番多かったね。あの一藤村やないわ、懐古園。懐古園の中に弓道場があったんや。それから松本城とかね、松本も合宿のとき行きよった。わしらのときは松本と長野の小諸の懐古園ね。毎年道場のあるところへお願いして行きよった。

「春合宿はありましたか？」

春はやらん、夏だけやった。夏の終わりごろね、みんなアルバイトすましてから、10日ほど余裕見て長野に一週間くらい。もう忘れたそのへんは。行ったことくらいしか覚えてない。

「合宿で思い出に残っていることとかありますか？」

長野の懐古園の道場なんかはよかったよ。漬物がおおいかった。夏の暑いときにね。それぐらいかな。

他大学について

学連に入って認められて、学連のほうも東京の、たくさん加盟校があったけど、関西なんかはね、愛好会だし、部として活躍してるのは6校ギリギリじゃなかったかな。

「立命館とかでしょうか？」

立命と同志社か、同志社が強かったよ。関学はね、僕らのときにできたんよ。近畿大学とかなかったんだよ部は。それで関大一高から近大行った連中がね、近大の弓道部立ち上げたの。だから関

大いなのはね、関西では古いほうなんだわ。関西学院より古いの。だから同志社、立命、関大のこの3つくらいじゃなかったかな、あの頃は

「その中でも関大は強かったんですか？」

いやいやいや同志社が強かったの。関西では同志社で、関東では早稲田、慶應、法政、明治。今でも東京行って交流あるんだろ？

「定期戦も行ってます。」

定期戦あるんだろ？わしらの時から定期戦があったの。一年ごとにね、東京と関西と。

「現在もその形です。森末さん達の代から、そういう交流があったんですか？」

いやいやそれよりもっと前から、その一年くらい前から。大二さんの時はあったかなあ、あったかもわからんけど、その一年くらいか下らはやっとなってそれをわしらは受け継いだわけやで

「それは個人的に連絡を取り合ったり、大会で知り合ったりして始まったんですか？」

広瀬うのがね、関大の学連の役員しとったからよー聞いたらわかるわ。

トヨタ自動車なんかはよう行とったんだよ。学生時代に、試合や交歓試合とか練習試合とかにね。

「実業団と、ということですよ？」

そうそうあの人ら実業団。行きよったで。わりあい関大ゆうたらどこでも先輩方がまじめやっただね、優遇してくれよったよ。東京行っても、へたくそばかりやのに早稲田とか、慶応とか。明治はあかんかったな。大事にしてくれたのは早稲田と慶応やな。明治は強すぎたんや。明治と法政はわりあい強かった。

リーグについて

あと、1部でやっと思ったけど、わしらの時の1部は学校が少ないからね

「何校くらいあったんですか？」

えー、まだ大阪府大とか市大とかいうのは部になったかなってないくらいやったし、同志社と立命館と、それから関学と阪大とそれくらいやなかったかな。6人やないわ5人揃うのは。5人の10人か。

「現在は男子だと4人が2立ちで8人です。」

わしらの時はどうやったかな6人やったかな5人か、忘れたわ。

今はみんなよーあてるなあ。

「当時はリーグなどの中ほどのくらいだったんですか？」

だいたい5割超えとったらよかった。6割か7割あたらたら全国的によかった。わしらは東西對抗行ったときなんかは、7割5分くらい、8割あたってなかったと思うわ。

アルバイトについて

「アルバイトとかはしていましたか？」

あの頃はね、バイトは休みの時くらいしかせんかったのよ、大学行ってる人はね。行ってない人はもう働いてるからあれやけど、大学行けるような人はバイトっていうのはあんまりやらなかったね。あとは夏休みとか冬休みとかにはやっと思ったけどね。親のすねかじとったんよ、みんな。

弓具について

道具はね、各自が買いよった。2年生くらいになるとね、段をとらされるのよ。そのときに喋とね、弓と矢と一揃い買えるもん(人)は買うんよ。

「2回生くらいで自分の使ってたんですね。」

1回生の時は練習用の弓があったよ。先輩方がおいてた弓とか道具で練習すんの。それからわし

らのときはね、体育の教科で弓道を教えることがあったんよ。そのために大学側が練習用の弓と矢を買ってくれたんよ。

「体育で弓道っていうのが教科だったんですか？」

体育で弓道が教科やったんよ、一時期ね。わしらより4、5年後にも続いとったんやない？ほれから、おれらのときには体育の単位とろう思ったら弓道いうのがあったんよ。

用具は今でも自分で買ってるんやろ？

「楯と矢は自分で買ってます。弓は学校でそろえてもらっています。」

矢も今はグラスファイバーかなんかのあるだろ？わしらの時はね竹だったからね。羽はね鷹の羽が高いんだわ。鷄かキジかの羽が安いんだわ。いわゆる名人といわれる連中が使うのは鷹か鷲か。鷹かな、羽は。石打ちいうてね、鳥が降りてきてはばたいて 石をうつところの羽が一番いいとされたんよ。竹はね、まっすぐ加工したもんでね。買うのはね大阪にも一件、猪飼ゆうのがあったんやけどね。

「猪飼弓具店今もありますね。」

今もあんのか、あそこで買った。京都行ってね、柴田勘十郎、“しばかん”ゆうてね、昔っからの弓道のね、そこのが高いんだけどいいのがあるんだわ。先生方はみんなそこのを使うんだわ。そいでわしらも高いけどね、弓はあそこで買うようにしてたね。

「弓も竹だったんでしょうか？」

弓も竹。竹をはりあわせてね。今弓つくるとこゆうたら、九州の方にしかないってこないだテレビでゆうとったね。今猪飼ばかりか？

「今は猪飼と滋賀の大倉弓具店ですね。」

滋賀か、京都はないの？京都はつぶれたんかな、しばかんゆうてね。

「弦はどんなものを使っていましたか？」

弦は切れるで、たくさんいるでね。それぞれ自分

で買いよったよ。そいで松脂あれしてね。弦は自分で下くくってするするかけよったよ。自分で全部やる。弦だけ買ってきてね

戦前戦後の体育会弓道部

戦前の体育会弓道部とは全然付き合いがないんだわ。付き合いがないというか、どっちかゆうたら戦後で作った人らの4、5人でつくられたらしいで、それから後しか。

先輩たちが応援頼んだけど、積極的に動いてくれなかったかなんかして。そやから付き合うのは世の恥やったね。だから戦前の弓道部は知らんのやわ。戦前でいうか私らより2、3年くらい前は知らんのよ。

「戦後4、5人くらいで創部されたということですよ？」

うーん、戦後ゆうても30何年や。32年かなんかかな。31年くらいの人が松岡さん下山さん、それぐらいしか覚えてないな。その人らが部をつくって、道場つくってくれたわけよ。道場ができあがってからふらふら一とわしらが入ってったわけよ。じゃからその辺の苦労は田中大二さんに聴けばようしとるわ。あの人は学生時分からマネージャーで金集めばっかしとってんて。

「苦労したことはありましたか？」

俺らの年は苦労ないんだわ、もうできとったで、だからわしらより2年3年上の人が苦労したんだろ作るのに。

弓〇会について

「弓〇会っていうものわかりますでしょうか？弓陵会など。」

弓陵会っていうのがわしらやとった会やからね。今はもう弓陵会って続いてないんでしょ。

なんか新しい会が2つくらいできて、弓陵会っていうのが続いてないでしょ。

「いえ弓陵会もあります。同期の中で弓〇会のような名前というのはあったんですか？」

若干違う名前で活躍してるんだよね、若いOBはみんなそこに参加しとるんでしょ、わしらの時はね弓陵会っていつて。

「ずっと弓陵会っていう形でしょうか？」

活動しとったのは。

「その弓陵会というのは由来やできた経緯など教えてもらえますか？」

それは田中さんに聞いてよ。作った松岡さんとかの連中なんかは死んでしまったけど、今は田中大二さん位やないか死んでないの

歌について

「弓道部歌があったと聞いたんですけど・・・」
弓道部の歌っていうのはないけどね、あの頃は。今でもあるんやないの？校歌斉唱とか。それから“きょうえんか”とかやらん？

「今は逍遙歌というのを歌ってます。」

逍遙歌か。あーらしつんざく おおとりの一あれを歌いよったよ。他は民謡みたいなんを歌ったり。飲んだらな。そんなもんだったよ。

「エールというのはあったんですか？舞のようなものです。」

そんなんはない。礼射ゆうのはあったけどな。今でもあるでしょ？なんかのときに礼射ゆうてね。1人か2人か、決まった人が弓を引く。それくらいで、踊りとかはないよ。学園祭ではあったけどね。学園祭ではみんな真っ黒けに塗って土人の格好して踊りまくってね。そやけど弓道部では特別ない。

試合開催場所

今は伊勢でやるだろ。伊勢神宮かなんかで。昔あ

れは名古屋の体育館でやるんだよ。東西対抗とか全日本も名古屋でやったんちゃうかな。全日本も名古屋でしよったから、名古屋見に来たことあるよ。名古屋の体育館に仮設を作ってね。今名古屋も武道会館かなんかできてね、何立ちかわからんけど立ちがあると思うたんだが。

現役部員へのメッセージ

「弓道部の情報はどこから得ていますか？」

昔は新聞に載り寄ったけど、最近は載らんね。わしらのときは朝日新聞かなんかに連絡して載せてもらったんよ。今は弓道なんてのは、マイナーなスポーツやからあんまり取り上げてくれんと思うわ。

そやから、あんたらが一年にいっぺん送ってくれるあれ見て大体この子らが活躍しとるんやなとか、よその大学はこんな聞いたこともない大学とやるんだなとか。あれで十分だよ。

「最後に、現役部員へのメッセージをお願いします。」

よう頑張るとるで。

無理せんように。なるべく続けるような活動をしてちょうだいね。勝負にとらわれんでええで。一部一部ゆうてしゃかりきにならんでもええで。出てからも趣味で続けられるくらいが余裕があるのがいいな。年取ってからでもできるからね。やれたらな。

あの一特別あれもないんで、去年も惜しかったんやなあの一王座な準優勝か。見してもらってますんで、特別なね応援もできませんけど生きてる間は会費くらいは送らせてもらいますんで。ということで頑張っちょうだい

取材日:2020/2/3 取材者:三回生 角朋香

S38 年卒部生 木崎宗太郎さん

関大一高で弓道を始められる。

【役職】S38 年度副将

【戦績】第 4 回関西学生弓道選手権大会 大前 団体優勝
第 5 回関西学生弓道選手権大会 大前 団体優勝



弓道を始めたきっかけ

さほど覚えはないんですけど、誰かやれへんかっていうやつがおんねん。一回おもろいないうてやっただけ、それほどここで何か学ぼうという気はなかったわ。

目標や目的

さほど目的も目標もなかった。高校から初めてたからね。ただね高校からでも同期では私とキャプテンぐらいやね試合に出てたのは、他の人はあんまり出てなかったね。大前以外引いたことない。そういうのでは結構試合に勝とうという気はあったかな。大前はねあなた方もそうやけど初矢が大事でね、それをミスると 2 番、3 番とガタガタといきよるからね、だから確かに緊張はした。ただ私は性格がずぼらやから、「山よりでかい獅子は出ん」て感じでやっただけど、それでも試合の 1 番最初の第一射は緊張したかな。

当時の弓道部

だからね、今の弓道部と違って人数とかも違うわな。そんなにおらんかったし。結構対外試合もあったし、同好会ほどじゃないけど、それほど活発的に活動しとったわけでもない。

当時ね、関大一高からと、他校からは四国の宇和島、高知の人が多かった、当時のキャプテンの佐竹さんは高知の人で、この人は素晴らしい人や

った。私の同期には宇和島東高校の弓道部から来てるのが何人かあった。他の都道府県からはあんまりおらんかった。

「今は初心者が 6 割で経験者が 4 割なんですけど当時はどうでしたか？」

当時は経験者の方が多かったね。弓道部は地味な部やったからそう人気はなかったからね。子供が「弓や弓や」言うて喜んで見にくるけど三射ぐらい見たら、「動けへんな、おもろない」言うてどっか行ってまうからね

「部員集めも熱心にされていたんですか？」
いや、それほどやってない。私らは付属高校から来たでしょ、その高校の後輩も入ってきたからあんまり部員集めはやらなかったね。

私らが入って 10 年くらいは女性なんて入ってきたことないんちゃうかな。1 人だけあったかな。全然。男ばかりやった。むさ苦しい。

今女性の方が多いいんちゃう？

「男子の方が多いです。でも部員数が多いので、女子の人数も多いです。」

そやから 2 部とか 1 部とかができてくんねん。

収集つかんもんな。今は何人いるの？

「今は約 90 人います。」

それこそ在学中に一回も試合なんか出られへんやついるのやろ？

「個人戦は全員出れます。関西選手権大会とか。」
あれねえおかしなことね、団体であかんくても個人で強い人は結構おるからね。

「木崎さんは個人戦は？」

あかんあかん(笑)団体の時はさ、中るのに一生懸命でそれしか考えてない。個人になるとええかっこしたろうと思う。きれいに引いたろとか(笑)

役職

幹部は3回生で4回生は退いたからね。

「今は4回生が幹部で、三回生が補佐という形になってます。」

当時は三回が全部やっとして、四回は顧問っていうのが、やっぱり就職試験っていうのがな。

わしはサブやったでしょ。当時の部誌作りが仕事やってん。もうこれほど苦手なものはなかった。どないして逃げてやろうと思って、マネージャーが「もう時間やぞ」って！(笑)当時はパソコンもないし、近くの市場のとか事務所で謄写版借りたりしとったからね。それが苦痛で。

印象に残っているエピソード

気楽にやっていたから、いうほどのことはない。百舌鳥とって焼き鳥にしたり、泊まりの時に酒飲んで水場で泳いだりするのが楽しかった。学部の友達もいたが、やっぱりクラブが中心だったから。クラブ8分、講義2分くらい。

関西選手権優勝

初優勝やったからね、絶対勝とうというのがあったね、それなりに緊張したけどもなんとか。1年上の佐竹さんの代は佐竹さん以外の人は弓に

はさほど強くなかったから、私らの代の方が試合には出てた。試合数は結構あったね。A、Bリーグがあって、私学には弓道部はほとんどあったからね。関学や同志社とかね。京都の大学が多かったね。



大前の秘訣

そりゃあな、たまたまこうでも(射型)あたっただけの話で。何しろね、ずっと覚えとる。いつも森川先生に頭を突かれる。どうしてもな、きつい弓引くからね頭が反るねん。よう怒られとった。それでもね、別に努力したわけでもなくて、たまたま中ただけでね。それと、性格的にね、いい加減なところがあったからね。あんまり神経質な人はできん。思いつきがないとね。思いつきがあるっていったらかっこいいけどね、要はね、雑でないとかかん。緊張するとよくない。特に大前の第1射となると、緊張してカチカチになるからね。それで「山よりでっかい獅子はでん」、でばっといかないと。

何のスポーツでもそうやけど緊張し過ぎたり意

識しすぎるとあかんわ。どっかで思い切らな。
最後は弓手の押しとあとキレやわ。それがもう
変なことになったらガタガタなるからね。特にあ
の、離れなくなるんが1番あかんわ。女の子に多
いかもね。

それとちっちゃかったんでな。大前がごつつか
ったらちょっと具合わるいねん。どっちかゆう
と大前小さくて大落大きい方が。細かったしね。
当時は60kgなかったもんな。スリムやってんで
(笑)

「大会出場時、必ずしも調子がいいとは限らな
いですが…」

それはあるね。調子が悪いから出れまへんとは
言えんし、いきまっさーって言うとするわ。

弓はさほど調子の良し悪してないんちゃう？
俺はさほど、。前の晩飲み過ぎたとかは別にし
て。そんなにないと思う。そりゃスランプはあ
るよ。でもそうなったらちょっとあかんわ。弓の
スランプはなかなかおらん。ゴルフのイッ
プスと一緒に離れへんかったり。そういうふう
になっちゃうととてもやないけど選手にはなられ
へん。

先輩同期後輩エピソード

上下関係っていうのはそりゃ厳しかったで、俺
はずぼらやからよくキャプテンの佐竹さんと同
じ豊津の駅から乗ってて、試合に行くのに朝寝
坊やから、キャプテンを待たせて何事やってよ
く怒られてた(笑)、怖かったで。

佐竹さんはね、私よりちょっと背が低かったけ
どね、色が黒くて、精悍な顔しててね、ほんま顔
はちゃうけど坂本龍馬かゆうくらいの。この人
には色々教えてもろた。弓だけやなくてね、人間
としてもすごく教えてもらった。

佐竹さんは非常に真面目な方やったからな。か
と言って固すぎるわけではないよ。同期の連中
とはそんなに上下なしに仲ようやれたのが収穫
やと思うし、OBでは佐竹さんに会うたのが弓道
部に入った1番の収穫やった。素晴らしい人や
った。男前やしな。あなたも会うたら惚れるわ
(笑)佐竹さんは神様や。

佐竹さんは弓も上手やったけど、人間的にもす
ごい人やったね。たしか銀行員になられたけど、
俺らは出てから即やめたけど、佐竹さんは弓道
を続けておられたわ。それこそ、何段か、教士ま
でいったんちゃうかな。あんまり聞いたことな
い？佐竹さんて。なにしろねあの時代の弓道部
は佐竹さんがこしらえたようなもんやからね。

我々はそれにぶら下がってただけ。

数年前に松岡さんとか田中さん、斎藤さん達が
当時の部長と揉めて、松岡さんらが飛び出して
部を作ったと聞いた。私たちの頃ははっきり部と
して活動をしとった。特に佐竹さんは非常に優
秀な方で、勝ちにいとったで。サークルという
感じはなかったね。私が就職した会社の当時の
営業部長の息子さんがたまたま関大の弓道部入
ってね、部長が、「木崎、関大では偉いらしいな、
神様みたいに息子が言うとするで」って言ってた
ね。

当時ね松本君が私らの代のキャプテンで私がサ
ブで、マネージャーが稲垣君で、稲垣君は弓はさ
ほどじゃなかったけど、マネジメントが非常
に優秀で彼によく怒られてた。私は部報を作る
役やってんけど、よくサボって遅らせて怒られ
てた。

「同期とのエピソードは？」

さっきも言ったようにいまだに OB 会は続いて
るから非常に仲がよかったね。

「毎回出てくる話とがありますか？おかしなこ
とをした記憶とか？」

あの時のお前は...っていう話しばっかり。



同期の松本邦夫さんについて

彼はね、どっちかという個人向けやった。団体にももちろん出て、上手やったけど。

あんまり形がきれいやなかった。よう言われとったわ。なんちゅう引き方すんねんて(笑)何しろクセがあったんや。

「全日本選手権で優勝されてますよね?」

そうそう。あんときの個人は強かったよ。

「その時はどれくらい続きましたか?」

決勝の射詰め。もう覚えてないな。何射したか、そのへんはもうあかんわ。忘却の彼方(笑)

(50周年記念誌を見ていただき)

この松本の記事はいつやったん?彼のどこいったん?取材に行ったわけやないの?

じゃあ君らよりもっと前の?あ~そうか。

松本も卒業してからは(弓道を)やってないわ。自営やったから。あとは弓引いてるとは聞いてないな。

社会に出てから

出てからは完全に弓と離れてしまったからね、あんまりしゃべるネタもない。佐竹さんみたいにずっとやってた人はいろいろあるやろけどな。何しろ猛烈会社やったからな。永大産業て今も

あるけどね、当時猛烈会社の見本やったからね。さっきも言うたように社是がさ、「頭を使って知恵を出せ、知恵が出ないやつは汗を出せ、知恵も汗も出せんやつは静かに去れ。」やからね。無茶苦茶強烈な、そんなんもう弓引くところの騒ぎじゃない。土曜も日曜もあらへんがな。営業やったからね。

弓道部で過ごし社会で役に立ったこと

そりゃあ多少はね。クラブに籍を置いてない人とやっぱり違うところがあるわ。特に体育会系はね。文化会を馬鹿にしたらあかんけど、体育会はそれなりのあれがあると思う。

礼儀とかマナーとかも含めてね。それと我慢したり頑張ったりということも含めてね。忍耐力。

練習について

オフはあったよ。夏休みとかね。

「今は授業に袴で行ってます。」

着替えてから行ってたよ。私服やけど。袴でいくとかは俺はないな。練習の時は袴で、授業行く時は私服。それとね、練習でも、試合形式の時でなければ、ほとんどトレパンでやとったからね。全部袴でやとったわけやない。あんなもんみんなようけ持てないし、破れたら困るがな。うちは親父の仙台平のいい袴持っていて破って怒られた。今は100%道着?

「はい。」

そうかあ。

「練習形態で、授業と授業の間に練習をしてましたか?」

練習の合間に授業に行ってた(笑)。それで落したんや(笑)。ほんとはね、事故にあってね、死にかけた。脳内出血でね、5日ぐらい意識がなかった。2ヶ月ぐらい入院してて、試験が受けら

れなかった。親父は葬式の覚悟してたそうや(笑)。

「2部練習があったと伺ったんですが。メンバーの方が集まって。」

そんなことはなかったな。みんな一緒やった。レギュラーもしょっちゅう入れ替わったからね。そんなにはっきり1部2部でやっと思ったわけやない。たぶんもっと後の年代やろ。そんな記憶はあんまりないな。何しろね、そんなレギュラーやから言うていばっと思ったわけやないし。あんまりそんなんことはなかった。



「当時練習でこの時間は絶対に参加しないといけないっていうのはあったんですか？」

それもね、今ほどきっちりしたものじゃなかった。講義のあるなしもあるやろうし、結構自由にやっと思ったよ。ただ週に1回か2回か忘れたけど、森川先生が来られるときは、必ずよっぽどのがない限りは全員参加やったな。

当時の練習量やスケジュールは結構いい加減やったよ。講義より練習やった。夜間練習はあった。師範の森川先生が夜しか来れへんからね、当時は関大の踏切を渡ってすぐのうどん屋さんで練習後に先生と一緒にうどん食いに行くのが楽し

みやった。

「夜間練習では電気はありましたか？別の方に聞いた時はろうそくを的の横に立てていたと。」

それはないわ。ちゃんと的場にもあったよ。

「もっと前の世代ですかね？」

俺より前の世代って言ったらそんなおらんよ。そんなことはないよ。今の道場に移る前に何らかの理由でなくなった可能性はあるわ。関大はどんどん広がって、グラウンドができたり、図書館ができたりしてたから、そういう可能性はあるけど、私らのときはあったよ。的場の横には水場があって、的貼りが嫌やった。

普段は森川先生がいらっしゃらない時は、作法通り引いて中るのに一生懸命やった。さほど同期や1年2年上からいじられたという、「ここ直せ」とか言われたことはない。もちろん俺みたいにこれが癖やとかはOBからも言われよったけどね。先輩からも。

そやけど森川先生が来られる日以外は、あまり射型とかうるさくなかった。そのかわり的貼りとか巻藁の整備とかさ、せないかんことは色々言われたけどな。さほど射型がどうのとかはOBや先輩からいじられたのはないわ。

「合同の立ち練習はあったんですか？」

あった。チームつくってさ。4人ずつ。大体4人か8人。主にやっと思ったんは礼式の問題やな。それをちゃんとできるかどうか言われたな。そやけど、おさまりがどうやとかそういうようなことはあんまり学生同士はなかったな。

「森川先生のご指導を？」

そうやな。全部それでやってもろった。

例えば会に入ってからはいとか。おさまりが浅いとか。こっちが負けるとか。そういうことは全部森川先生に言われてたな。

OBとか先輩に言われても、俺の方が上やと思うとるからな(笑)

「OBの方も道場に來られてたんですか？」

卒業生？いや、滅多に來られないわ。

さっき言ったように、後藤さんとか田中さんとか役をしてた人は時々來てくれてたけどね。普段のときに OB が來るのは、やっぱり OB 会やとか、クラブの行事の時にお呼びするくらいでしょっちゅうきてどうのこうのとかはなかった。

「田中大二さんにもご指導をいただくことはあったんですか？」

田中さんて 2 年上やからね。卒業してやめてはったし、田中さんもサラリーマンとして現役やからね。そんなに出てこれんわ。もうちょっと落ち着いてからですわ。田中さんも後藤さんも。やられるようになるんは。

後藤さんはね、意外とはやかった。あの人はお家が自営業やったからね。比較的はやくから出てこられたけど、ほとんどの会社は自分のあれがあるからな。



道場について

何しろね 極端に違うのは、周りの環境やな。我々の頃はね、竹藪と山ばっかやったからね。学校以外はね。今はもう住宅地ばっかりになってしま

ったからね。そやからさっき言ったようにカスミ網で百舌鳥とってとかもできたんや。馬術部によく出入りしとってね。今の野球場の近くやったかな。

「これは昔の道場ですか？」

そう、今とねあんまり変わらん、場所が違うだけでね。今は宿直の部屋はないんやろ？我々のときは 宿直があったからね 6、7 名収容できる、畳の部屋があったんや。

「ここで合宿も行われていましたか？」

そうそう。今と玄關も変わらん。ほとんど一緒。ただ泊まれるところがあった。当時はね今の野球場とか奥の住宅地は藪やったからね、悪いことよくしてたわ (笑) 稲垣君がね、当時都島区におって淀川も近かったからね、アウトドアライフの先生やったんや。道場の雰囲気は変わってないと思うわ。

宿直について

当時は 宿直もあったし、道場で結構飲んどったよ。

「今は飲酒について結構厳しいです。」

当時はええ加減やったから無茶苦茶しとったよ (笑) たまにばれて怒られよった。

「宿直は 1 日交代だったんですか？」

順番があって、必ず誰かが泊まるようになってた。当時は用心があまり良なくて弓を持って行かれたこともあった。そういうこともあって宿直はずっとやってた。

指導者・流派について

当時はね 師範は森川先生。確か 8 段教士やったかな？私らのときにはすで 8 段取られてたからね。でね、森川先生は 日置流 やったけど、私らは 全員小笠原 で 1 人も日置流引く人はおらんかっ

た。私は日置の方がカッコいいから日置にした
いって言ったら先生に怒られた、あかんって言
うて、当時は現役は全員小笠原で先生は日置流
やった。

今はどうなの？

「今は全員日置流ですね。」

日置の方がカッコいいもんな。いつ頃からやろ、
昔は 100%私らの後も 10 年ぐらいは小笠原が主
流やったけどな、あんまり出てからは部へ行っ
てないから確かではないけど、、、

先生はね自分は日置やけど我々を日置に変えよ
うとしなかった。

「いつ頃から日置に変わったかわかりますか？」

それは分からんな。我々のころは全て小笠原。私
は日置の方が好きやけど。

「他の大学も小笠原でしたか？」

関西の大学は小笠原が多かったね。関東は日置
が多かったかな。

「関大一高は、今はもう日置流に変わっていま
す。」

そりゃ関大と一緒にやからね。やっぱり一高の子
は関大の道場に来るの？それとも他のところがあるの？

「今は高校にも道場があります。」

昔は遊園地があって、関大が高校を作ったとき
に、遊園地を閉鎖して、中学校もできた。高校に
道場がないから、関大の道場に行っとったんや。

当時はね、あんまり日置の人を見なかったから
ね。特に関西の学生はね。ほとんど 100%近くが
小笠原やったね。

「大学から始める人も森川先生は小笠原で教え
てらっしゃったんですか？」

小笠原やった。当時 OB というか上が全部小笠
原やった。混じったらかっこつかへんがな。だから
全部小笠原。

「だから今の関大弓道部も全部日置で。」

たしかに日置流の方がカッコいいなあ。憧れた
んやけど断られた。

森川先生は鐘紡のどんな役職やったか忘れたけ
ど、何度か鐘紡の道場へは行かしてもろたよ。

合宿について

あったよ。高知へ何度か行ったかな。佐竹さんと
同期の濱淵さんの親戚が持ってるところに泊め
てもらって、何度か行ったね。それと富士山の自
衛隊の演習場がある須走も何度か行ったね。道
場がないとあかんから、私らのときは高知と須
走かな。

「長野とかは？」

長野県は記憶にないな。私らのときは高知と須
走やったな。

高知合宿。

合宿はね、全員いっとったわけではなかったか
もわからん。別に 2 部でどうの 1 部でどうのっ
ていう分け方ではなかったけど、ほとんど全員
いっとったように思うがな。私らの当時はね。

合宿は楽しみやったね。一回終わると次が待ち
遠しかった。高知は佐竹さんや濱淵さんの地元
やったから良くしてもらったし、須走は自衛隊
と夜の飲み屋で張り合っとったからおもろかつ
たし。

あんまり真面目な話はない。真面目な部員でも、
学生でもなかった。

他大学について

同志社、立命とか。京大はあったね。阪大はな
かった気がする。私学の方が弓道の相手としては
多かったね。決勝まで何試合したかは分からん

けど各校 2 チームずつぐらいやったね。東京は強かった。特に慶應が強かった。早稲田や立教とか。日大や法政との定期戦があったかは覚えてない。

関東とは半年に一回ぐらいやったね。

こっちは関学と同志社がライバルやったね。

リーグについて

当時 1 人 4 射ずつで、大体、、、

4 人やった記憶がものすごい強いんだけどな。

「今は前立 4 人、後立 4 人で 8 人です。」

そやろ。4 人で 16 射やろ。大体ね、14、15 中くらいの争いやった。8 中とかいう頼りないことはなかった。

結構優秀やったで。8~9 割くらいの的中率だった気がする。



試合会場の雰囲気

今と変わんのちゃう？弓道やってる連中ばかりやからね、あんまり一般人は見てないからね。いい雰囲気やったで。なかなか真剣な。

お祭りやったんはあの通し矢だけ。

ただね、今ほど女性はおらんかったからね、今テレビでやってるように華やかではなかった。今

はもう女性ばかりで。まあそりゃテレビ局は女性ばかり撮るんやろうけど(笑)

しかしなあ、あの通し矢っていうのは、大昔の話よ。あれは通らんで。あの高さで。天井あたるわ。そりゃものすごい強い弓引いとったんやと思う。今はほとんど 40 度くらいあげなとどけへん。

弓具について

「当時、弓は竹やったんですか？」

そりゃそう。当時はね、大阪で弓具いうたら十三の猪飼さん。そこばかりやった。弓も矢も。

「京都にある柴田勘十郎っていう弓具店は...？」
京都はね全く当時は行ってない。100%猪飼。

「今は滋賀の大倉弓具店も。」

その頃は滋賀や京都は行ってなかった。

弓〇会

「今では弓〇会という風に代ごとにあります。」
愛弓会というのは 38 年の同窓会やな。私らは完全に弓陵会やと思ってた。

「この代の前はありましたか？」

なかった。そんな名前のあるような組織ではなかった。

「愛弓会という名前をつけたきっかけとかはあるんですか？」

特段ないよ。弓を愛する会や。

「45 年から空白があるんですけど、同じようにあったんですかね？」

あったと思うけどね。我々のときは森川先生だけやったからね、そのあとで師範が変わられたりして空いたかもしれんね。

「森川先生も愛弓会という名前をつけるのに関わっていましたか？」

それには関わっておられない。

大学について

「当時大学は昼と夜の2部制だったんですか？」
そうやね。でも 2部は当時天六にあったからあんまり交流はなかったな。 それと体育会はどっちかっていうと右翼やからな。あの当時は学生運動の盛んな頃で、私らはそれを潰しに行ってたんや(笑)。体育会系と文化会系は仲が悪かった。

「体育会の中で他の部活と交流はありましたか？」

剣道や柔道とかは仲が良かった。相撲部も近かったし。 その中では1番ヤワやで弓道部は。あの頃はね、名神が通るいうて大反対運動が起こって、結構学生同士の乱闘騒ぎがあったんやで。

歌・伝統

大学祭では土人踊りはあるの？

「今はないですね。」

当時は、関大の駅前でね土人踊りをしてたね。寒い時や、終わったら風呂へふっとなで行ったわ。

今も「あたーりー」か？あの声は？

「今は「たりやーい」と言います。2人で。」

的貼りやっとな。何が嫌やっとなあれが1番嫌やっとな。2回、3回になってやらんで済んだらウェーイ！ってな。おい、やってこーい、はーい！ってな。下紙はって、的紙はって。

試合開催場所

万博でなんかの試合をやった記憶はあるけどな。
「今もありますね。大阪府の大会は万博でやっ

てます。」

私らの頃は、どっちかというとう京都が多かった。あれどこやったかな。覚えがないんやけど。

今あなた方試合行くなってなったら道着着て歩いてるやろ。わしあれが嫌いでな。その当時は。ほとんど学生服着とった。道着きてウロウロした覚えはないわ。あれ着せられるのが嫌でしかたなかった。あんなもんで外歩けるかって(笑)一回もやったことないわ。学ランで帽子かぶって行ってたよ。必ず行った先で着替えて。

今、吹田に住んどってよう関大の人見かけるけど、またあの格好で歩いとるって(笑)

当時はね、学ランで、はってない弓持ってたらなんやようわからん、一般の人にはね。

今袴着とったら一発でばれる(笑)

現役へのメッセージ

頑張るとんなどは思うよ。

女性とか可愛い子多いなとかは思う(笑)



取材日:2020/2/14

取材者:三回生 谷口諒甫 角朋香

二回生 森口溪太郎



S38年卒部生 横木忍さん

大学で弓道を始められる。

弓道を始めたきっかけ

入学して、さあどないして生活していくか考えた時に各クラブが勧誘に来るじゃないですか、それを通り過ぎて、今の新しいのの前のもう一つ前の、小さな5人立ちくらいの弓道場があったんですよ。たまたまその前を通ったときにキューンって弦音聞こえたんよ、なんの音やなと思って、戸を開けてみたら、弓ですわ。今までやってるとこ見たことなかったんや。弓ってあんな音するんや、何があんな音するんかなって不思議に思ったんよ。それが最初に入った理由。ちょっと見せてもらいますかって言ってそこから入った。そのときに新人監督やった1学年上の人がどうぞどうぞお入りくださいって、ほんで板の上に座って1人で20分くらいおったかな。これがあんな音するんかーって。最初、非常に簡単な競技やと思ってたんですよ。動作がね、一つ一つの流れとしてね、すごくきれいに見えたんや。ほんで道場で歩く動作、所作、弦音と所作に魅入られた。だからすぐ入ったよ。弦音様々やな。弦音なかったら見に行かなかったもんな。

目標や目的

弓道の何かというような難しい話は目標にしません私は。ただ友達ができるといいかなと思

う。学生生活を少しでも充実させるためには、友達ができないと困るわね。そのために同級生を作り、ワイワイと、そういう点では同級生よかったんちゃうかな。

大学卒業後、弓道との繋がり

会社卒業した頃から万博の弓道教室に行って弓道再開して、万博弓友会のクラブへ入れて頂いて、週に1、2回2時間ほどね、3年前に肩の腱を切っちゃって、弓出来んようになるまで弓道やって。なんというか人との繋がりも含めて楽しかった。身体は覚えてるもんやね。昇段試験を受けて最終的に四段になりましたわ。強い弓でも弱い弓でもあるわけですから、自分に合ったやつで引ける、よくできたあれですわ。

弓道部での思い出

弓道部入ってよかったなって思うで。我が青春時代ですわ。これ弓入ってなかったら何者になってたかわからん。私弓無かったら、途中で退学しとると思うわ。退学して親父とお袋にどやしつけられてると思う。そらこれからの人生の一場面でしかないかもわからんけど。弓道というのを通じて、お友達ができ、素晴らしい先生に教えていただいた、そういうものが、自分の人生の中の幅というものを広げてくれるということなんやという感じがします。たった4年間学生生活の中で教えていただいた弓というものが思わぬときに、会社を卒業してから私の人生を支えてくれたものでした。

あと弓道部入って思ったのは、これはやっぱり一つの人間としての生き方、心構えというものもちゃんと教えてもらえるんやなど。こうしなさい、ああしなさいと監督が教えてくれる訳じゃないけども。一緒におると、先輩から、後輩から、同じ学年からも、全然知らんことをぱっと聞かせてもらったり、森川先生あたりからびしーと場で捉えて的確なことをいわれたり、こういうことがやっぱり教えてもらってるということなんかなというね。弓道部の先生と弓道部の友達で、やっぱり私の学校生活はわりに充実したもんになっとったなって。だから4年間辞めんと。普通なら、試合にもだしてもらえへんしこれ面白いから辞めるってことがあってもおかしくないと思うんだけど。一回も辞めようなんて思ったことなかった。実際辞めた子おったけどね。しかし、いいスポーツをいい仲間を見つけたなあと。4年間は私が今まで生きてきた80年の中では非常に意義のある4年間でしたと言うことです。

部について

「幹部などの役職は何回生がされてましたか？」
僕らの時は松本というのが主将やったから、学年が4回生になって初めて主将になったわなあ。幹部はシーズン始めからやな。4回生が出て行くその後は、3回生がやる。新人監督という人もいはったね。新人監督は1つ下、3回生やと思う。僕は新人監督に教えられたよ。

当時からしたらもうちょっと欲しいところでしたよね、部員の数も。やっぱり多い方がええよ。それだけ友達がたくさんできるわけでしょ。今何人いらっしやる、部員さん？

「93です。」

93？はあー、すごいね。羨ましいな。

「上下関係は厳しかったですか？」

厳しいとは思わなかったねえ。厳しいどころか、かわいがってもらったほうやね。もちろん、部を汚すようなことをしたら怒られるわな。僕らはそこそこの学生だからね、常識人として先輩方に敬意を持って接しとったから、上もそんな叱る必要ないわな。それに、部員が少なかったんよね。僕らは14,5人だったけども、2回生の方が7,8人、3回生はもう4,5人、4回生がいっらしらなかつたわな。やから上からなんやかんや言われることはなかった。

2,3年先輩もう1つ上の先輩とかが、時々来て、見てくれはったからそういう方のほうがむしろ怖かった。怖かったっていうかな、先輩方に対しては敬意をもって接するというのは当たり前のことやったからね。だから、ほんとの友達付き合いのような感じではなかったね。

私自身はむしろ、下級生に対してどう接するかっていう、そっちの方がしんどかったと思うで。

「経験者はどのくらいいましたか？」

私ら38年が経験者3人。僕の上はね、37年でしょ？2人やね。8人中2人やな。その上の年代36年は、1人だけやな。でね、35年目がいないんやね。だからいらっしやらないから私らはその上は知りませんのやわね。(経験者 38年卒14人中3人、37年卒8人中2人、36年卒7人中1人)

先輩後輩エピソード

弓に関しては監督、森川先生がいらっしやるでしょ、で森川先生の他に、先輩が時々来ていただく訳ね。田中大二っていう方がいらっしやるんだけど、その方が監督補助、助監督じゃないけど、監督を補助する人とかそういう感じやったから、そういうかたは厳しいかったね。

よくきて教えてくれはったのが、広瀬さんとかね。この人がねこの上で来てくれはった。33年の瀧川さんとかね、来てくれはったわ。

この人が強かったんや、山本利秋さん。この人は有名や。

「先輩方からお話を伺ったりしたんですか？」

山本さんは聞いてはると思うわ。

「たまに来られてたのですか？」

山本さんはね、滅多に来られなかったけどね、来ていただいたことはありますね。

その上でね、昭和32年の奥山さんとか小谷さんとか齋藤さんとか田中大二さんとか。この田中大二さんはコーチもしてくれてはったんやなあ。ここらが……いやあ懐かしいなあ。よう怒られたけど、田中大二さんに。

大大先輩と言ったら、松岡勇さん、廣瀬隆之さん、下山章さん、この辺は大先輩で怖いお人です。松岡さんなんてごっつい強弓をね引いてはったね。私はびっくりしたもん。こうやって見たらあれやな。怒られることは無かったけど、道場に入って来はっただけでビビったわな。

一つ下の、山本好信っていうのがあの、全日本学生弓道連盟の委員長に推薦されてたな。これは多分名前知ってたと思うけど。

同期の松本邦男さんについて

松本邦男さんは同級生ですけども、全日で優勝しましたね、37年か。個人でね。とにかく、くそ度胸のある人でした。物怖じしない感じやったね。こんなこというたら怒られるけど、度胸があり、器用やなあ、天性のんとちゃうかな。彼は未経験者やったからね、僕らと一緒にやってる訳よ。ほんならね、めっぽう試合に強い訳よ。普

通そんな中らへんで。射型も未経験者やからね。早い話が、綺麗な素晴らしい射という形じゃないのよ。なんというか、ものすごく勘が良かったなあ。そんなに射型がうまいとかそんなことではないけど、とにかく中るのよ。そういうなんかしらんけど中るっていう人、おるんやなあ。彼は、練習でも20射したら必ず皆中するとかね、そんなんやから。勿論ある程度習とるわけやから、的外れな射型してるわけじゃないよ。

松本は100発100中や。なんであんな中るんやろうって不思議やった。今でも不思議や。何であいつあたるんですかって、先生に聞いたことがある。「いや、あれはあれで弓道の技術に理にかなったことをやとるからあたる。ちゃんと会に入って、弓手の押しがちゃんときいて、その瞬間だけぴって、力入れるところ瞬間だけぴって、だからあたるねん」て。

松本なんかね他の運動が大嫌いやった。そのくせ弓やったら中る。まさに的を射とる。そしてとにかく度胸はあったね、本番に強いというか。練習はちゃんぽらんやけど試合になったら強いねん。



松本にもうちよっとましな射したらどうやねんっていった覚えある。そしたら、「何言ってんねん、学生弓道は中てたもんが勝ちやで」って言って、そのとおりです。そやけど、なんぼあてたもんが勝ちやからいうてね、ある程度、斜面でしょ、一連の動作ができてるからあたる。ところが松

本の射は、見てたら会に入るまではギクシャクしとんねん。なんかごちゃごちゃしてて、さっと入ってずーっと引いてくるねん。不思議とね中る感じするねん、会に入ったら。見とつてもね「あっこれは中るわ」と思うわけよ。それがわからんものよな。中にはそういう人もいると思うわ。

弓は強弓じゃない。普通の、道場にある比較的柔らかい弓。だから強弓やったら真っ直ぐ飛ぶで。彼の場合スポンと山なりにいくわけよ。

「松本さんの口癖ってありますか？」

口癖ね。松本君は、あんまり喋る方じゃなかったからね。

「後輩に教える時とかはどうでしたか？」

いやあのね、松本君はさっきも言ったように射そのものはあんまり綺麗じゃないのよ。やからね人に弓をどうせいあせいということは言いません。一切言わなかった彼はね。

佐竹一浩さんについて

佐竹さんは、2つ上の学年ですけど、高知の人です。まあ、もちろん経験者だから、こういう人のこういう形の弓引くんやなと最初入って、あの人の射型を見てね。この人の射は綺麗やったね。背丈はそんなに高くなかったけども、豪快な感じの弓でしたわ。もちろん、正面でした。早く亡くなりはったけどね。その方にも良くして頂きましたなあ。あの方が卒業する時に、試合にもだささんアレやったけど、あの人の学生帽貰いましたわ。その当時は学生帽被ったんよ。

「そうなんですか!？」

うん。今学生帽被るとる人ほとんどおらんと思うけど。普通の学生帽に油塗って固めるんですよ。カチカチなる。その当時それが流行っててん。それをくれました。これもって帰り～言うて。ありがとうございますって、俺はそんな

んよう被らんけど。まあそれだけ思い入れがありますわ。

佐竹さんは先輩で経験者だからね、いわゆる、弓のどこが大事か、ここに力入れるところがあるとか肘の引き方とかそういうようなことはもちろん、日頃の練習の中で気づいたところをパッと言ってくれましたわね。いずれにしても、2年先輩であつてもちゃんと監督はいらっしゃる訳ですから、弓についてのあせいこうせいってことは、よっぽど常識外れのことやってたらなおすけど、言わなかった。いわゆる基本だけはしっかりやるんやでと言うことだね。やから、肘が引けるか、角見がちゃんと押せてるか、要するに常識で言われることを忘れたらあかんでということぐらいやな。

佐竹さんあたりはね、中てろ中てろという、的に中てる事に集中、当然するんやけども、それにあまりにも執着しすぎるというのはダメだ、ということは言わなかったけども、むしろ的に中てるよりか、自分が教えられた通りの射をね、ちゃんとできてるかどうかというのを見てくれた。森川先生が教えてくれてはることをお前はやるとるか、ということとか、ちゃんと先生に言われたことをこうやで、っていうのは教えてくれた。

やっぱり、一言だけでね、パッと頭に入ることがあんのよね。あーでもないこーでもないと言わんと、カチャカチャとぱつと……そういうことあるでしょ。一言だけで、納得ということがありますわね、そういうことですわあの人は。抑えることだけ抑えといて下さい、いうことやと思う。

指導者・流派について

当時教えていただいた先生が森川勝先生。監督になっていただいとったからね、良く来ていただきました。森川先生はその当時大阪のさる企業に勤めてはってね、そこでも弓道やってらっしゃったから。仕事が終わって、夜に来ていただいて、教えていただいて。ビシビシっていう指導じゃなかったねえ。

師範でいらっしゃったんやけど、もう怖かった。別にお怒られる訳じゃないんやけどね、弓道場に入られたらね、自然とぴしとなるわけよ。いらっしゃるだけで雰囲気コロッと変わる。いろんな経験してきたけど、ああいう人は普通はまずいらっしゃらない。初めての経験やったわ。結局、ああいう先生がいらっしゃったからこそ4年間無事に学業を務めたのかなあと。キャラキャラしとったらダメよ！って、うーんいや先生そんなこと言わへんねんけどなそういう感じだな。

森川先生がこれはあんまものにならへんと思ったからか知らんけども、俺は怒られた覚えはあんまりないわ。ある程度これはものになるなって子は厳しくいかれたわけで、そういう子は試合出てる。まあ厳しい先生やったけどね。厳しい先生ということは、何に対して厳しいかというのと、ただ弓道の射型でどうのこうのっていうのじゃなしに、日頃の人間としての心構えとかそういうものを教えていただいたいうんかな。先生がそういうことをおっしゃるわけじゃないのよ。ところがおのずから一緒に話を聞き、してるうちにね、これは弓だけの話じゃないなあと。僕ら若造やったから、やっぱりそういう話なるとぐっとくるよね。だからそういうことを含めて偉い先生やったと思います。

森川先生が日置流斜めの有名な先生やから、私らが初めてやるのは斜め打ち起し。高校時の経

験者は正面打ち起し。だから両方おったわけ。今はもうほとんど正面ちゃうの？

「全員斜面です。」

斜面！あ！というのは、今の先生はわからないけど、その前に坂根先生っていうのがいらっしゃったんですね。その方は斜面やったかなあ。



宿直について

「当時は宿泊制度あったと聞きましたが、どんなものでしたか？」

道場に夜泊まるわけよ。当番で二人一緒に。

あの、1番水の浸かったところが今の新しい道場の前の道場。その道場、駅から大分遠かったわけよ。運動場が上にあって、そこを歩いて行くんだけど、夜中でしょ？真っ黒けやってん。で、一人で大きな声で歌歌いながら。それでもやっぱ怖いわけよ。誰もいないし、電気はともってないし。宿直だからこそ行とったけどねえ、一人で宿直せい言われたら男の俺でもちょっとかなんなーて思うけど、二人でやったからね。そんな思い出がありますね。

「なぜ泊まってたんですか？」

弓具がもちろんあるし、それをごっそりやられたらえらいこっちゃということも一つあるでしょうけど、もう一つはいうてみたら肝試しだ。夜間練習もしてたからね。今ってそんな宿直といったら泊まることもないでしょ。

「泊まることはないですね。」

そんなことをしたら、学校に怒られますよね。

「怒られます。」

ね、ね。その当時はそのことから考えたら自由やったんやね。学校は。

あと、あの一禁止されていたけど、板戸を一つ外してね、的立てて、練習して。笑

「2人だけでやっていたのですか？」

だから黙っとけよって笑おそらく他の人も分ってたけどね。わからはるわなそら、あくる日的を立てに行ったら、そこだけ矢が刺さった跡がねえ。ちゃんとならしたつもりでも、他のところはきれいやから一発でわかる。ほとんどの子がやってたと思うんだけどねえ。

「夜に電気は通っていたのですか？」

電気をつけて。そういうことも含めて夜間練習は、禁止されて…ていうか禁止！とは言わへんねんやるなと言うねん。ということでね。自分一人でやるというのは、自己流がね、だんだんそれになってしまおうとね、ちゃんと固まってないでしょ、私らまだ初めて。そんなものが一人で勝手にやってたらということになるわね。

たぶんそらある程度構えができてある程度矢数を引かなあかんときはあるわね。そら引けば引くほど型がなってくるから。形がはまらない前にやったらあの、ただもう。夜間だから精神、気持ちかがぐっと引き締まってやるかっていうとそうでもないんやな。いうてみたら、自己流になるんかな。そのへんをね、先生は見てはったと思うねんな。昨日練習したな、夜に練習したやろっていうて。それは練習じゃないよ。弓を勝手に引いとっただけやで。練習になったかね？練習になってないよな、自己満足でやっただけの話。

「隠れて引いていたのは何時ごろでしたか？」

夜中7時8時9時ぐらいその辺やろうね。寝る前にやってたかな。2人だけやったからな。

「何時ごろまで道場にいるんですか？」

朝まで。朝起きてから授業がある人は授業行く

わな。そのね、宿直が楽しかったなあ。

いったん家帰ってから、宿直だけに行くっていうのはかなんのやな。いうたら真っ黒けになった時に行かなあかんのやろ？そらね、私は気が小さいからね。やっぱり誰もおらんところで運動場だーって通ってそれから行くもんやから、弓道場の周り土手があって木が茂って人おらんから寂しいわけよ。二人でやるときは学科歌ってた。逍遥歌とかね。誰にも文句言われないから。部活を離れた楽しい思い出もありますね。

練習について

「宿直以外の人は何時ごろに帰ってましたか？」練習終わるのわりに早かったんちゃうかな。先生に来ていただく日はだいぶ遅くなる。お勤めから帰りに寄ってくださるから、先生にきていただくのは夕方5時6時になるでしょ。ほんならそうずっとそれが終わってからですから、8,9時になるわな。

オフは、オフはありましたよ。



「履いているのは足袋じゃないんですか？靴下なんですか？（上の写真を見て）」

あのね、黒い足袋。森川先生がね白い足袋はだめって言われて。だから関大この当時は全部足袋は黒です。

「何か理由はあったんですか？」

どうでしょうね。わからない。

50射会とか100射会とかやりませんか。1日に50射する練習、100射する練習っていうのをまあ、期に1回か2回やった覚えがありますわ。

「関大だけでやった感じですか？」

ああうん、関大だけでね。ほんならね。確率だけで言ったら松本が一番やった。

試合について

「当時大会が近くなったら優勝するぞみたいな感じで部活動されてたんですか？」

それはねえあったね。我々試合に出ない者でもね。当時我々のライバルっていったら関学やった。もちろん近畿大学も。でもとにかく打倒関学やったね。その当時は、関大そんな弱いことはなかったけど、私の頭の中では関学と試合したら負けてくぼっかりのイメージがあるのよ。そんなことなかったけどね。だから試合に出る人に、負けるなー負けるなーって言ってた。あるでしょ今でもねえ、あっこだけには負けられない、そういうことが。試合の応援行っておのずから力が入るよねえ。そういう面で面白かったね試合は。やったーって。静かにしとかないと笑

「応援する身として、ここいいぞとか悔しかったなみたいな試合とかありましたか？」

やっぱりカンといって最後の一本が、外れるか中るかによって試合の雌雄を決するというのがあるじゃないですか。特に落ちの人。途中もう震えてくるほど。これで中てたら勝ちやーという

たらね、こっちまでその選手と同じくらいの気持ちになるわね。そのときはやっぱり緊張するし、中てたときのね、あのわくわく感やったーっていうのがね、本人もそうやけど、応援してる方もそう思う。

一体感になると属にいうじゃないですか、一体感になるってね。だから森川先生一体感になるっていうことの大切さを教えてくれはったけどね。試合に出ないものでも、試合に出てるつもりでということだろうと思うんだけども。

現実問題としてやっぱりね、試合出てなかったら、余程気合いとか気分がのらないことにはね、どっか空気として抜けてるんやな。試合に入り込んでないとか。選手は絶対に試合に入り込んでるわね、自分自身が勝たなあかんし、的にあてなあかんしという。頑張るとるでしょ。それをやっぱりね、大事な試合なってくるとこっちも同じ気分になる。あれは不思議なんよね。試合に出ないメンバーも一緒になる、っていうスポーツのいいところがあるからみんなやってるんやと思う。そういうものがなかったら、試合に出られなかったら面白くないやろ。

必死になって応援している。

とにかく僕は試合に一回も出てないからね。見るだけ。私らもね、試合にだしてほしい時もあったんですよ。今ちょっと調子いいからだしてもらえへんかなっていうような。しかし無理やというのはわかっとったから。だからそういう意味では応援だけは、選手と同じような気持ちで気合いがはいった試合があったわね。そのときは何も思わなかったけど、後になったらほんまに一生懸命になれる、気持ちがいるといようなことがね、普通の生活の中では中々ないわけですよ。そういう面からスポーツをやるのはいいところなんだよ。補欠であってもメンバー外であっても、そういう形になれるってことがね、選手を含めて僕に入ってくる意識、一緒に

なって試合してるという感覚になる。みんながみんなそういう風に思ってるかどうかはわかりませんよ。私自身はやっぱりそういう試合になったら、あーこの部に入ってよかったとやっぱり思いますもんね。多分皆さんもそういう経験をされると思います。



リーグについて

リーグ、たまたま一部にありましたけども、一部って五校でしょ。そのときの試合ではね、他のとこの試合は別に僕自身としてはね、そら勝つに越したことはないけども、とにかく関学にだけは負けたくなかった。

「リーグ戦での的中とか覚えていますか？」
覚えてない。

立ちの一番最後の五人目の最終の一本で決まるというような時の緊張感が、それは本人もダブルなってるやろうけど、見る方はね、かぁーっと気持ちが上がってくる。見る方はじっとしてるわけでしょ。やってんのは1人でみんなじいーと見とるわけやろ。その緊迫感、全体の空気がね、上ってくるのもあれば、逆にすーっと気持ちが落ち着いてくるのも両方あんねんな。不思議なもんで。こいこいってなる時と、これは中るはずやとなる時と。そういう気持ちの上下、どこでどうなるかわからんけど、これは気分の問題やけどなあ。そういうことがあるから、勝

負事、部活の面白いとこやわ。もちろん、部活は試合だけが部活じゃないから、普段の練習であるとか、友達と部活以外でいろんなことするのも、部のいいところであるんだけど。

他大学について

「東京の大学と定期戦はありましたか？」

定期戦今どことどことやっ取るんかな。日大とか早稲田、慶応、明治ね、定期戦やっ取るでしょ？隔年ごとに行ったり来たりしてる？今でもやってるんでしょ？ね？僕はね、東京に一回も行ったことがない。向こうから来る人はあれやったけどね。定期戦でも僕ら試合に出たことないし、まあいうてみたら、弓に熱中してかぁーっとなってるわけじゃないから、よその学校が来てもあんまり熱が入らなかったね。

「どこの大学が来られてたか覚えていますか？」
僕らの時は、慶応、早稲田、日大、明治。ようするに有名大学でしたわ。最近の新しい大学じゃなかった。

メンバーについて

選手はアイツや、って自ずから固まってくるねん。5人やな試合？余程の故障がない限りもう決まるねん。僕らの代、初心者出でとるん松本だけや、私と一緒に入った連中で高校時代経験者が2人おったわけ。学年の中で勿論その子らは突出してるわけね。試合に出るのはその2人と、どっちかと、が試合に出る。で今度、わたしが2回生3回生になったら後の入ってきた子らの方がうまい。

度胸のある人は勝負事に強いね。典型的なのが1人おってね、形はいい、練習ではあたる、先生もあんまりなおすところはないと、ところが試合に弱いと。せやけど、練習はあてて、形はきれいやから先生も出さざるを得ないけど、でも

試合なったら外すわけや。本人ごつつ苦しかったと思うわ。だから、先生も安心して出してくれてはるけど、あたらへんからそいつは悩みよったわ。悩んだけども結局はね、正式メンバーには行ってたけど、メンバーから外されてたね。形はものすごいきれい。ところが的に嫌われる。

松本は会に入ったの見たら、周りは中ると思うねん。というのは、練習から中るの見てきてるからや。天才やなあいつは。はまるところにちゃんとはまっとる。ああいう人もおるねんなど思うわ。人それぞれです。だから、試合に出るのを最終目標にしてる人もおるし、皆さんと楽しくやるのを目的に入っとる人もおるし、そやけどやっぱり四年間おるからには、試合に出たいし、その葛藤ですわな。少なくとも日頃から素直に練習してないとメンバーにはなれないとそれは思うわ。

合宿について

合宿私らの時はね、夏合宿は信州と高知でやったときがあるんですよ。でね、信州は皆さん全員行くわけですけども、高知の合宿は全員じゃなかった気がするな。合宿の時の思い出と言ったらやっぱり、よく練習できるけども練習以外のことで楽しかった。

「合宿ではどういったことされたんですか？」

練習は朝から晩まで、夜練習もやるんだけどね。何が面白かったかいうたら、夜の練習でもねえ、夜の練習終わってからどこ行こう、とかいう話になったとか。でも、信州なんていうのは合宿の外行っても行く場所何もあらへんわけよ。何にもあらへんから寝るよりしゃーない。ほんで合宿中はええな一何がよかったかわからへんけど、みんなとワイワイガヤガヤいうて、布団の中でもワイワイいうのがまた楽しかったんや。最

近の人はね、みんなと話し合える場がなんぼでもあるんかもわからんけど、その当時、同級生、先輩、下級生、と弓のこと離れて話し合う場がなかった。で、僕の場合、普通の弓以外の人と付き合いがなかった。弓の仲間が私の四年の学生生活の中では、ひとつの人生の一説として残ってるといことになりますよね。

歴史に残したいエピソード

「当事を思い出して、これは歴史に残しておきたい、みたいなエピソードとかはありますか？」

残したいことはなんにもないです。あの、人に言うようなことは一切ございませんね。自分自身で楽しんだだけのことですから。

自分自身で楽しんで、自分自身でその楽しみを生かせるにはどうしたらいいか。人の手を借りるか、自分自身で何かを探るか、その辺は人それぞれですわ。得手不得手がありますからね。お友達を作るのが得意な人は、お友達を作って、そういう人生を楽しんだらいいし、人と話すのが苦手やっていうような人は違ったもの見つけたらいいからね。その違ったものを見つけるのに、弓が一つ手助けするのかどうかちゃうことやな。弓は自分の人生の中で手助けをしてくれたものの一つやと思う人がおると思います。私もそうやね。

だから、今でも思い出すんよね。なんというか、皆さん部員がね10人程度一緒に入った、そのうち半分ぐらいは試合にずっとメンバーとして入ってる。だから、普通ならばね、そいつらを越して、自分も試合に出れるように頑張るなあかんという意地みたいなもんがある人は、上手なっていきよるですけどね。別に試合に出んでも、みんなと一緒にガヤガヤやってりゃ面白いと。弓そのものもやってても、あちこち痛

なる、困ることはないしね。私弓無かったら、途中で退学しとると思うわ。退学して親父とお袋にどやしつけられてると思う。

弓具について

今矢ってみなさんが使う矢ってお値段いくらくらいするの？ピンからキリまであるけど。

「1本3400円とか6本で15000円とかです。」

僕らの時とあまり変わらないね。結構高いかと思っただけど、そんな高くないんやね。

今皆さんどこの弓具店行ってはる？僕らは猪飼。昔十三にあって、前は狭いところにあったんよ。猪飼さんあんな小さな店があんな大きくなってよっぽど儲けとるね笑京都にはあるけど、あっこしかないやろ大阪は。

アルバイトについて

週に二回、アルバイトで中学生に勉強教えるのしとったけどね面白なかったなあ。教えても教えても合格点すれすればっかやった。弓の時間が終わってから行ってた。普通の時は17時か18時に終わるじゃないですか。5限になってから、それからアルバイトに行くわけや。

弓〇会について

「当時、同期の間で弓〇会のような名前とかつけてませんでしたか？」

愛弓会ですわ、私どもは。愛の、弓を愛するの愛、弓、会。

「それは上回生の方、上や先輩後輩も付けられていましたか？」

愛弓会言いますのは、我々の代だけちゃうかな。他の学年はね、別の名前付いていますわ。私らの下の代からずーっと、上の代も含めて

ね、なんとか会なんとか会て。何かで見た気がするけど名前は覚えてないわ。

それは年代ごとに何々会という所謂卒業した時に集まろうやないかというやつやんな。事実私らも愛弓会で卒業してから毎年じゃないけど、ワイワイする会をやりましたけどね。大阪で集めて、当時の来てくれたりしてくれてましたけど。

「昔のこともだいぶ覚えてられてるんですね？」

そうね、こうしてお話させて頂こうとなった時に、これきっかけやし、弓陵便りをひっくり返し、年代ごとのあれをちょっと見て、ああ、何聞かれるかな思っただけ、やっぱり心配なってるね。やー、久しぶりに同級生の名前が出てくるというのは嬉しいね。いや、亡くなってる方も結構おるからね。年賀状もね、毎年出してるんですけど、もうそん中で亡くなった人とかやっぱり出てくるからね、僕らの年なってくると。年賀状出しても、ある年から来ないという人がね、あるしな。それは覚悟はしてるんだけど、私はもうちょっと長生きします。



現役部員へのメッセージ

「最後に、現役部員へ向けて何か思いとかあればお願いします。」

いや、現役部員の皆さんに思いなんてございません。そんな大それたこと申し上げる必要はございません。だからまあ、なんやろね、部活ですから、まず楽しんで。自分の生活の中で一つに、学生生活の中の一つに、自分の今後の人生の中の一つになるのかというようなことを考えた場合に、私の場合は、人生の中の一つのページとして、残ってきとったということです。まあ、普通の殆どの人がとちゃう。学生生活終わったらそこで弓道という道は途絶える人が多いんじゃないですか。それを思い出さしてくれたということは、私は弓をやっとして良かったなど。

弓やっとして、なんか得るものがあったかって言ったら、「これこれがありますよ」なんてことはよう言わないけど、まず弓を一昨年までやらして頂いたということは、学生の時に弓を教えていただいたということが、弓が面白くなかったら年取ってからやる必要ないよね。ところがなんか教えてくれるものがあるんやね。だから、卒業してからでも、弓に会ったら、やろっかなと思った。だから、何が魅力かって言うて、もちろん仲間ができるということもあるんですけどね、弓というものについての面白みというか。だから、矢を当てるだけの動き、そんな競技面白いんかいて言う人もいますよ。あのちゃうねん、そんな的があつて的に当てるだけの物じゃないんやっして、そんなん言ってもわかりませんわな。いや、面白いんやー言うてもこんな面白くない言うて。パチンコでも玉入ったらスパーンって行って面白い、それとまた

違うんだけども、ああゆうもんやー！言うてるんやけどね。ちょっとわかってもらえませんか。

だから、わかって貰えるように、皆さんにそれだけの魅力のある弓道というものを自分にして捉えて、生かして頂いたらええなあと思いますね。偉そうなこと言いますけど笑頑張ってるね。



取材日:2020/2/14

取材者:3 回生 月浦愛里

2 回生 永森結祐 酒井美咲

実際にインタビューさせていただき、文書を送らせていただいた方、電話でやりとりさせていただき、皆様もご協力いただき誠にありがとうございました。

私たちはこれからも全タイトル制覇に向け練習に励みます。

応援のほどよろしくお願ひします。

トピックス

顧問の酒井真道先生が『学会賞』を授与されました

2019年9月7、8日、佛教大学にて令和元年度・第70回「日本印度學佛教學會」大会が開催され、当学会の名誉ある「学会賞」を酒井真道先生が受賞されました。

前顧問 井上 克人先生のコメント

日ごろの研鑽と研究成果が顕著であり、学会の発展に大いに寄与するものとして絶賛されました。このことは比宗を含む哲学教室のみならず、関西大学（文学部）にとっても荣誉あるものであり、快挙であると言って過言ではありません。

酒井先生の日頃の徹底した教育指導と、大学教員として多くの煩瑣な学務業務に対する忽せにしない責任感には、いつも感服していましたが、その一方で、研究者として、ご自身の研究活動にも真摯に打ち込んでこられたわけで、そのことが、会員2000名という大きな学会で認められ、証明されたことは、信頼を寄せている同僚として、これほど誇らしく嬉しいことはありません。

関西大学は仏教系の大学ではないにもかかわらず、仏教学の世界および権威ある「日本印度學佛教學會」でその存在意義が全国的に知れ渡ったわけで、関西大学にも仏教学の優れた逸材が居ることを知らしめたこととなります。以前ご在職されていた丹治昭義名誉教授も、中論のご研究で仏教学界では一目おかれ著名な方でしたが、酒井先生は、その関西大学仏教学の伝統を引き継がれたことを意味します。

これからも、ますます関西大学（文学部）、哲学教室の発展のために頑張ってくださいと、切に希望したいと思います。

前顧問井上克人先生の退職記念講演会

2020年2月20日に井上先生の退職記念講演会が開催されました。弓道部と弓陵会からは演台花を贈らせて頂きました。その模様は、関西大学のHPの「トピックス」の欄に写真と共に紹介されました。



元顧問の丹治昭義先生について新聞に掲載されました

元顧問の丹治先生の畢生のご研究業績が漸く上梓されました。

新国訳大蔵経・インド撰述部・中観部『中論』上下 大蔵出版 各16500円

5月25日の京都新聞で取り上げられ、先生がインタビューに答えておられます。

弓具の寄贈ありがとうございました！

昨年度は、H30 年卒渡邊晋太郎様から矢を寄贈していただきました。お譲りしていただいた矢は、部員が大切に使用させていただいております。

*新型コロナウイルスの影響で写真を撮ることができませんでした。

ご不要の弓具をお譲りください！！

今年度もご不要の弓具がございましたらお譲りください。現在関西大学体育会弓道部では、約 100 人の部員が毎日練習に取り組んでおります。そのため、多くの消耗品が不足している状態です。

ご不要なものがございましたら、ぜひご連絡ください。

いつでもお待ちしております。



—近況報告—

OB・OGの皆様からの近況報告お待ちしております！！

先輩・同期・後輩の
あの人は今何をし
ているのかな…？

でも連絡先は
知らない…。

わざわざ連絡する
ほどでもない…。

なんてことはありませんか？

あなたがかつての仲間のことを気にしているように、あなたのことを気にしている人がきっといます。

結婚しました・子供が生まれました・まだ弓道が続けています・天皇杯に出場しました・野菜を作っています・世界を飛び回っていますなどなど。

何でも構いません。あなたの“今”を教えてください。



左のQRコードを読み取って記入ページにアクセスしてください。または下記のメールアドレスに送ってください。

記入事項は

- ・氏名(イニシャル、当時のニックネームでも可)
- ・卒業年度(西暦でも可)
- ・近況報告

の3項目となっています。

よろしくお願いします。

メール； kandai.kyuryodayori@gmail.com

克己 T シャツ等の販売について



今年度も昨年同様、克己 T シャツの販売を行うこととなりました。

「克己」とは、師範森川先生がお書きになったもので、現役生は、練習、試合の時に着用しています。

購入を希望される方は、申し込み申請書に希望枚数、サイズ、御名前、送付先の御住所、連絡先を書き込んだ上で、関西大学体育会弓道部宛に代金とともに郵送してください。

1



2



3



4



① ジャンパー	8,000 円
② 克己 T シャツ	2,000 円
③ 試合用上衣	7,000 円
④ 試合用はちまき	900 円

○締め切りは **7月20日必着** でお願ひします。

代表者：主務 大前 美穂

購入申込書

購入数 ①ジャンパー ____枚 (S・M・L) ②克己T ____枚 (S・M・L)

③試合用上衣 ____枚 (S・M・L) ④試合用はちまき ____本

御名前： _____ 様

御住所：〒 _____

連絡先 _____



御礼の挨拶

拝啓 初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

諸先輩方には日頃より多大なる御支援、御恩情をいただきまして、誠に有難うございます。深く御礼を申し上げます。

さて、昨年度、女子がリーグで準優勝、男子が王座決定戦で準優勝の戦績をおさめることが出来たのは、ひとえに、日頃からの弓陵会の皆様の御支援と御指導の賜物であると、深く感謝しております。

また、男子王座出場の際は、弓陵会からの多大なる御支援を賜り、誠に有難うございました。

お近くまでお越しの際は、是非道場へお立ち寄りください。部員一同心よりお待ちしております。

弓陵会の皆様に御支援いただいたおかげで、毎年の遠征や練習環境の改善を行うことが出来ており、より一層日々の稽古に励むことが出来ております。

また、皆様からのご支援もあり、今年度から道場に熱中症対策のための空調機を設置することになりました。心より御礼申し上げます。

今年度は目標に、男女共に公式戦全タイトル制覇、日本一を掲げています。部員一同一丸となり、今年度目標の達成、諸先輩方のご期待に添えますよう日々努力していきます。

何卒、今後とも御指導御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、現在新型コロナウイルス感染症が流行しております。外出自粛などによる行動制限で思い通りにいかない日が続きますが、どうか皆様の御身体をご自愛ください。

敬具

関西大学体育会弓道部

主将 津田 純平

編集後記

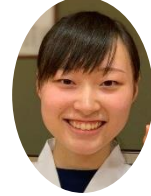
↓↓記事作成者の声↓↓

谷口 諒甫(三)



毎年のことですが、新しい企画が多く、正しいものが分からないまま、皆で相談し合いながらなんとか完成させることができました。2年間記事作りをしてきてデザイン力があがったのでは、と感じます。

角 朋香(三)



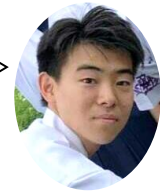
初めての企画が多いのが見所です！作成に取りかかった当初は完成形を想像することができませんでしたが、自分たちで考えた企画をこうして最終的に形にすることができて嬉しいです。

月浦 愛里(三)



弓陵便を多くの人に読んでもらいたいので、読みたくなるにはどうするかを考えながら作成しました。

森口 溪太郎(二)



苦戦しながらも、1つの記事を完成させたときはとても達成感があり、「自分で1からものを作る」ことの楽しさを知ることができました。締切に追われて同期の皆と焦ったのも良い思い出です。来年も頑張りたいと思います。

吉田 卓磨(二)



見てくれた方々に今の関大弓道部を伝え、より楽しんでもらえたら嬉しいです。

酒井 美咲(二)

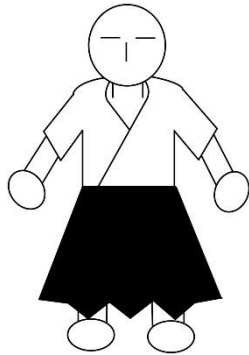


昨年の行事を振り返りながら記事を作成したので、色々なことを思い出せて楽しかったです。また、部員にインタビューして、新たな一面を知ることが出来て面白かったです。

柴田 妃菜(二)



ほんの数ページですが自分が書いた記事が OBOG の皆様の目に入ることにとても緊張しています。色んなところに拘って書いた記事なので何度も読み返していただくと幸いです。



弓陵だよりを読んでいただきありがとうございました。
第六版となった弓陵だよりは、なんと 100 ページもの分厚い冊子となりました。今年が目玉企画はなんといってもOBの方々へのインタビューだと思います。当時の雰囲気や日常の様子などを教えていただきました。

今年は新型コロナウイルスによりシーズンが始まっているとは言い難い状況ですが、部員一同再開に向けて努力しております。来年もまたこの弓陵だよりに良い結果が載せることができるよう精進して参りますので、今後ともご支援、ご協力のほどよろしく申し上げます。

弓陵だより 責任者 三回生 谷口 諒甫

会報委員

四回生 前原 俊介 宮下 哲也 森田 華帆
三回生 谷口 諒甫 角 朋香 月浦 愛里
二回生 森口 溪太郎 吉田 卓磨 酒井 美咲 柴田 妃菜

HP ; <http://kandai-kyudo.jp/>

Twitter ; @kandai_kyudo

Instagram ; kansai_uni_kyudo

今年からインスタグラムも始めました！！
部員の様子などを伝えていきたいと思いま
す！

転居等、去年からの1年間で住所や連絡先の変更があった場合は、お手数ではありますが、お名前、卒業年、変更後の住所(連絡先)を記載した上で下記のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

メール ; kansai.u.kyudo@gmail.com